

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 2 月 29 日

361 浄水場機械

調査者氏名 小瀬川 修



(Sewerage)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガンビア	(現地公用語) Water Supply Construc- (日本語) 361 浄水場機械	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Office of the Prime Minister
(日本語): 総理府

② 隊員勤務先名称: Mongu District Council 日本語名称(モング市役所)
所在地: Mongu (人口16,000人) 主要都市(ルサカ)から640キロ

③ 事業規模及び内容: モング市の水道は昨年まで山あいの泉から引いていたが、乾期に断水するという問題があり、本年ノルウエーの援助で地下からの揚水による上水道に切り変えた。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 上水道技師 (Water Pump Mechanic)

② 技術の範囲: 電動揚水ポンプ(地下水を汲み上げる)の保守・整備に関する一般的知識・技術

③ 業務の形態: モング市役所の上下水道課に配属され、10ヶの揚水ポンプ、3ヶの送水ポンプの保守・管理にあたる。また on the job で3人の技師を育成する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 3人のカウンターパートは Form V 卒業後(高卒に相当)、2週間のポンプ保守・管理に関する研修を

⑤ 現地で利用できる機材: 受けているが、技術は未熟。

工具類

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語、ロジ

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ノルウエーの援助で本年上水道設備が完成し、2月22日に当市役所に hand over がされた。しかし、この上水道の保守・管理にあたる3人の技師はわずか2週間の研修(ノルウエー主催)を受けただけなので、実際はすぐに役に立ちようもない。かかる状況下、JOC-Vに支援を求めたものである。on the job でこの3人の技師を

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) 育成するのが最大の任務となる。

。実務経験5年以上が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 7 日

調査者氏名 佐藤元彦
大塚正明

361 浄水場機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
リベリア	(現地公用語) Mechanical Engineer (日本語) 361 浄水場機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Liberia Water & Sewer Corporation (日本語): リベリア上下水道公社					
② 隊員勤務先名称: White Plains Water Treatment Plant 日本語名称(ホワイトプレーン浄水場) 所在地: White Plains 主要都市(モノロピア)から 30. キロ					
③ 事業規模及び内容: 首都モノロピア及び近隣の町約 20万人の上水を 17MGD 供給している					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 搬送ポンプ(5) 沈殿池(4) 急速沈過池(8) 主送水管 36" と 16"					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 電気系機械技術者					
② 技術の範囲: 浄水場設備全般の保守(ポンプ、モーター、制御盤、計装等)					
③ 業務の形態: 浄水場内の設備修理にあたるが特に電気系系統に知識及び経験がある現地技術者がいいため、電気系系統に明るい人が望まれており、その方面の保守を中心に任される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学卒(33才)を技術的では 第一の説明すれば理解してくれる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 工具類					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: この浄水場は首都モノロピアの上水供給の要であり、大いに期待を受けている。特に電気系の浄水場機械の保守が現地技術者にとり不得意であり、自分達の短所を認識した上での協力要請であるため、期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験3年以上、機械に広く広い知識と共に電気について、深い知識と経験が必要。大卒が望ましい。					
* 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 19 日

362 下水処理場機械

調査者氏名

大塚正明 / 長畑紀

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア 362	(現地公用語) Sewage Disposal Plant (日本語) 下水処理場機械	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Liberia Water and Sewer Corporation (日本語): リベリア上下水道公社					
② 隊員勤務先名称: Sewer Division 日本語名称 (下水部門) 所在地: モロビア市内 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: 下水管及び下水処理場の維持管理、管渠管理部門約30名 機械管理部門約20名、フロントオペレーター及び事務部門20名の総勢70名					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 沈砂池設備、最初沈澱池(2)、散水汙床(2)、最終沈澱池 (円形)、汚泥消化槽設備一式(汚泥脱水設備、ホラー設備付付)中継ポンプ場(4)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Sanitary Engineer					
② 技術の範囲: 処理場設備全般の知識、機械設備(特に電気系統)の 修理ができる事。機械・電気について広範囲の知識が必要					
③ 業務の形態: 処理場内におき、管理グループと共に機器の点検、修理を行う。 処理場設備の維持管理に関する助言、技術指導が主であり 管渠管理にはタッチしてない。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 管理主任は十数年の経験の湧るが、 電気は弱く、電気専門の技術者に任せているが、故障が多い。彼(電気技術者)は30才					
⑤ 現地で利用できる機材: プランニング大の碎末車がある。 兼任者が大体揃っており、最低限必要な工具はある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: Division Head 10 ロシア人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 隊員の技術的アドバイスは、日常のケースバイケース で、実際的な直面する問題に対して求められている。その問題解決の過程 で技術移転を現地技術者に与えてくれる事を期待している。又、わからない場合は 機材等の援助も求められ、必要不可欠な機材等の手配の調達も望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 経験2.3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 10日

370 船舶機関

調査者氏名

石川 満 男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Marine Engines (日本語) 370船舶機関	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Communication, Ports, Shipping & I.W.T. (日本語): 通信・港湾・海運・内水運輸省					
② 隊員勤務先名称: Marine Fisheries Academy 日本語名称(総業訓練所) 所在地: Chittagong 主要都市(チッタゴング)市内から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1973年に創立された本国唯一の総業船員養成機関 の航海・機関・漁業・水産加工・冷凍機器・通信及び電気科の7学科を 有し常時7~80名の学生を2年~3年間教育している					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 創立時に援助されたソ連製の教育機材が各学 科にある かつ部員入手困難のため故障中のものが多い					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官					
② 技術の範囲: 船舶機関科の教官として日本の水産高校機関科程度の 理論と実技を指導する。					
③ 業務の形態: 主として機関科の学生に理論と実技を指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生は12年間の教育を終了したことが入学 条件となっている カウンターパートは10年程前の本校卒業生					
⑤ 現地で利用できる機材: 一応必要なものはある ただしソ連製の10年以上前に援助されたもの 故障が多い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○短大卒以上 経験2~3年あれば良い					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

370 船舶機関

記入 昭和 59 年 9 月 13 日

調査者氏名 佐々木 健一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Marine Diesel (日本語) 370 船舶機関	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour and Manpower (日本語): 労働・人材開発省					
② 隊員勤務先名称: Bangladesh Institute of Marine Technology 日本語名称() 所在地: Narayanganj 主要都市(ダッカ)から 35キロ					
③ 事業規模及び内容: 造船及び船舶機関の技術者養成訓練校。コースは造船、設計、製図、船舶機関等。生徒数3年コース80名、2年コース140名。教師25名。全寮制。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、事務室、各実習場、寮、職員住宅					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 船舶機関、特にディーゼルエンジンに関する操作修理技術 小型					
③ 業務の形態: 主に船舶機関科の学生(2年コース、各年25名)を対象にディーゼルエンジンの操作修理技術を実習を中心に教える。又必要に応じて授業も行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生は17~20才、高卒。 カウンターパート大卒、技術、知識は中程度*					
⑤ 現地で利用できる機材: 実習用エンジン8台、検査、修理工具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: ベンガル語(英語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校は労働・人材開発省下では唯一の船舶関係技術者訓練校である。施設、設備等はILOの援助等によりそろっているものの、必要教員数の内19名が空席のまま、教員不足に悩んでおり、隊員の派遣を強く望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒、(実務経験2年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 7日

調査者氏名 宇 連 秀 行

370 船舶機関

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モルディブ	(現地公用語) MARINE ENGINES (日本語) 370船舶機関	新規 <u>交替</u>	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Maldives Transport & Contracting Co., LTD. (日本語): モルディブ輸送契約公社					
② 隊員勤務先名称: Engine Service Center 日本語名称(エンジン/サービスセンター) 所在地: Z-V 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: Z-Vエンジンサービスセンターを中心に他9ヶ所の 地方サービスセンターを所有。Z-Vセンターには、実習生を 含む約20名のスタッフがおり、地方のセンターは各々2名。政府出資60%					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ヤマハ・ダイセルエンジンを中心とし、 <u>民間40%出資の会社である</u> Lister(英) Dae Dong(韓)等の船舶・発電機用ディーゼルエンジン修理センター。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: チーフエンジニア					
② 技術の範囲: ヤマハ-2.3TE, 2.3SM, TSシリーズ(発電機用)を中心 し、Lister(Type:STWZ) Dae Dong(Type:2DH-22)の20-40HPの小型エンジンの					
③ 業務の形態: <u>保守・修理・検査作業が中心。今後、ヤマハ-6HA-HT</u> <u>(240HP)及び6HC等の保守・修理技術も必要となる。</u> 常時Z-Vエンジンサービスセンターにて、ディーゼルエンジンの保守 修理・検査技術指導、及び新メカニック(実習生)に対する エンジン理論一般の講義をする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 2名 25~30才 職業訓練校修業者 及び ヤマハ研修終了者。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般的に修理に必要な機材、工具(インド製・ 中国製で品質悪い)は整っている。ヤマハ純正部品も多量に ストックされている。旋盤等工作機械も整っており、部品加工も可能。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語、ディウエヒ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の主要輸送機関は小型船舶で あり、そのエンジン修理は重要である。又メカニックの入れ替りが多 く、常に新メカニックに技術指導する必要が生じる。加えて 今後ヤマハ-6HA-HT, 6HC等の小型高出力エンジンの修理・検査 技術を新メカニックに指導できるエンジニアが望まれる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): この業種における実務経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 6 日

370 船舶機関

調査者氏名

青島 三三 天



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) MARINE ENGINE (日本語) 370船舶機関	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 代替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF NATURAL RESOURCES AND TOURISM (日本語): 天然資源観光省					
② 隊員勤務先名称: TANZANIA FISHERIES CORPORATION 日本語名称(タンザニア漁業公社) 所在地: DAR-ES-SALAAM 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: タンザニア漁業公社(TAFICO)は漁業の国有化公社化を計る政策を基に、1974年設立された。以後本邦より技術的援助を受け、日本から漁船、陸上設備等を供与を受けた。現在は日本からの援助のみ頼っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 120馬力漁船(150x1隻、90x4隻、60x2隻、10x4隻、6x5隻) スコフボート(1x10隻) 釣り舟は出漁不可能とされている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: MARINE ENGINEER					
② 技術の範囲: 船舶ディーゼル機関の知識 経験					
③ 業務の形態: 日との異転に対して各船舶の機関士に痛切な即言を促すとともに、トラブルやオーバーホールの際に彼らの援助、指導を行う事を船舶ディーゼル機関の理論についての指導を望んでいる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: テクニカル スケール 卒業生 程度 25-35才					
⑤ 現地で利用できる機材: ワークショップはあるが工作機械等は一台もなく、手工具程度しか利用できない。また上陸設備も無いので、海浜を利用している。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語 または 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: TAFICOの機関士は船舶ディーゼル機関の一般の修理はできず、理論は弱い。そのため疎漏が多い。乗組修理を通じて理論と実際を指導してほしい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験 3-4年 5級海技士(内燃機関)程度の知識					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 3 月 9 日

370 船舶機関

調査者氏名 金山昌功

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) OUTBOARD MOTOR ENGINEER	新規	(男) 1 人	60 年 3 月	
	(日本語) 370 船外機修理	交替	(女) 1 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): VOLTA RIVER AUTHORITY (V.R.A.) (日本語): ボルタ河開発公社					
② 隊員勤務先名称: KPANDU-TORKOR FISHING TRAINING SCHOOL 日本語名称(船外機漁業訓練学校) 所在地: KPANDU VOLTA REGION 主要都市(アクラ)から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容: ボルタ湖周辺のの人々に対して生業確保の為 VRA から漁業訓練を実施している。技術面では農業者漁業局のサポートを受けている。ボート製造、漁法、船外機保守、水産物加工の4科目を15ヶ月で履修					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実習用ボート2隻、船外機4台(1台のみ稼動)船外機7-2397° 船建造ワークショップ、教室、事務室。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: INSTRUCTOR					
② 技術の範囲: 船外機(クライスラー、ジョンソン、ヤマハ、マキヤマ)の修理技術及び保守技術、操船実習。					
③ 業務の形態: 漁業学校の INSTRUCTOR として、現地カウンターパートと共に船外機の修理保守技術を教える。15ヶ月コースのうち6ヶ月は理論、9ヶ月は実習。 周辺漁民の船外機修理、保守サービス業務をふくむ。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は中卒、年齢 18~35 歳、人数 45~60 人 カウンターパート(インストラクター)4人 漁業局から決向					
⑤ 現地で利用できる機材: 実習用ボート2隻、船外機4台 等					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本政府からの援助で VRA に対し船外機及びパーツの供給が予定されており、これを機会に沈滞気味であった訓練学校の機能を再強化したい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 船外機の保守、修理経験者(2年以上) 学歴不同					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 3 月 15 日

370 船舶機関

調査者氏名 金山昌功

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チリ	(現地公用語) Outboard motor Engineer (日本語) 370 船外機修理	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): National Vocational Training Institute (日本語): 国立職業訓練所					
② 隊員勤務先名称: ADA Vocational Training Inst. 日本語名称(79 職訓練)					
所在地: ADA Fishing Village 主要都市(アタラ)から110キロ					
③ 設備概要(写真添付が望ましい): 現在 Highway Authority の管理下にあるフェリーの 保守修理のための workshop の一部を借りて 船外機修理、保守技術のトレーニングを Highway Authority のスタッフから同国の船外機用漁民の子供を対象に ほどに予定 教室、実習場、下宿を設ける。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Instructor					
② 技術の範囲: 船外機の保守修理技術。(操作指導もふくむ)					
③ 業務の形態: コースの詳細は未定であるが、一応 3ヵ月間程度を目途に 訓練生 17-25 人位でスタートの予定である。カリキュラムの内容 については隊員の意見が全面的に反映されることとなる。 (漁民子弟の学歴は中卒程度)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: トリニダードは未定であるが、NUTI としては自動車整備技術を有するスタッフの中から1名、望む意向。					
⑤ 現地で利用できる機材: Highway Authority の marine engine workshop, machine tools workshop, 使用可能。又発電設備あり。					
⑥ 第3国人等の配置状況: TFL					
⑦ 使用する言語: English. (おおいに現地語を習得させる必要あり)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
近頃特に普及している船外機であるが、この保守修理技術を 教える Institution は本国には TFL, NUTI など。今後 この分野の training を各地に普及させたい意向のと ま、最初の試みとして ADA 等に訓練センターを設置					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 実務経験 2-3年 ② (学歴のナマ)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

370 船舶機関

調査者氏名

小野 浩

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
トンガ王国	(現地公用語) MARINE ENGINE	新規	(男) 1人	61年7月	
	(日本語) 370船舶機関	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE, FISHERIES & FORESTRY (日本語): 農林水産省					
② 隊員勤務先名称: FISHERIES DIVISION 日本語名称(水産局) 所在地: SOUP 主要都市(ヌアメア)から4キロ					
③ 事業規模及び内容: 庶務・調査・船舶・小型漁船建造・7-730770の5部内1部成り。 船舶部は12912・2720船 LOFA、1775船 2312 TAKUO、 巻網船14トンの"ALBACORE"他計5隻の船舶が所属している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 上記船舶他、小型漁船建造部2台28フィートの 木造船を建造し、7-730770では施設盤7台2基等が据付けられている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 船舶及び7-730770に於ける技術指導					
② 技術の範囲: 保有船舶5隻(600~11.5PS)の整備保守その他、ドックワークの 作成、7-730770に於ける各種工作機具取扱指導等、広範囲。					
③ 業務の形態: 必要に応じて、乗船離島への出張等があるが、通常午前ヌアメア 入港中の船舶の整備及び7-730770業務に専ら従事。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高校生、陸上6名 船舶7名 23~35才					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要の機材はとらえている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: FAO、米平和部隊 同連邦軍FSPから合計7名					
⑦ 使用する言語: トンガ語 (第3国人は半数居るので英語も必要)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 58/3 西任隊員の交替。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 甲種二等機関士(3級海技士一級)免許 2年以上の船舶実務経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59年 7月 9日

調査者氏名

浜田哲郎

370 船舶機関

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ソロモン諸島	(現地公用語) Marine Engineering (日本語) 370船舶機関	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Industries, Commerce and National Development / (日本語): 運輸・通信・公共事業省、海軍局 Marine Division					
② 隊員勤務先名称: Tulagi Dockyard <small>工業商業 国家開発省</small> 日本語名称(ドックヤード)					
所在地: ツラキ <small>海運局</small> 主要都市(ツラキ)から 0キロ					
③ 事業規模及び内容: ソロモン諸島政府唯一のドックであり、120人の職員が電気・機械・造船部門で勤務している。政府所有の30隻の船舶のオーバーホール・修理及び外国船の検査・点検も実施している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 外国製(日本製も含む)の設備が一応そろっている。写真別添。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Marine officer					
② 技術の範囲: 船舶機関(船外機も含む)について理論・実務ができること。但し、船外機は絶対条件ではない。					
③ 業務の形態: 同ドックの機械部門所屬となり、オーバーホール、修理、点検を行なうなか、カウンターパートの育成を担当する。又スペアパーツの発注も期有せれている。出来ればドックで使用している船外機の修理も希望している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 32才、理論6ヶ月、実務6ヶ月のアプリンテスシップ1年目。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一応りの機材はある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ドックヤードには1人もいない。(4年前に帰国)					
⑦ 使用する言語: 英語・ヒジイングリッシュ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本人の技術力について非常に期待している。又JOCV隊員を既に知っており、一語に於いて話し合いに於いて働き、技術指導する態度に非常に好感をもっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ Marine Engineeringの資格。実務経験2-3年。 ドックで働いた経験のある事。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 30 日

調査者氏名

大池 雄二

371 船 外 機

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) OUTBOARD ENGINE (日本語) 371. 船外機修理	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): OSU CANOE FISHERMEN ASSOCIATION (日本語): 叔・カニ漁民組合					
② 隊員勤務先名称: ①に同じ 日本語名称() 所在地: OSU ACCRA 主要都市(ア克拉市)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 漁民400名程の組合に AFRICAN DEVELOPMENT FOUNDATION の援助で組合事務所を建て、YAMAHA船外機40台を5台、漁民に貸し出す。隊員は組合 事務所を中心に船外機の管理、修理の指導をする。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 組合の船外機の保守、操作指導責任者					
② 技術の範囲: 木製カヌー(5~7人乗り)につける船外機(主はYAMAHA)の管理、修理の 農民への指導。					
③ 業務の形態: 組合の代表、プロジェクト・コーディネーター、AFRICAN DEVELOPMENT FOUNDATIONの担当者(アメリカ人、年数回巡回)と協力して貸し出す船外機の管理、漁民 の船外機の修理方法を組合事務所を中心に、漁民の家をまわり指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 船外機 YAMAHA 4091cc 5台					
⑥ 第3国人等の配置状況: 年数回視察に来る A.D.F. の担当者2人 アメリカ人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ギニア湾は、鰐が豊富であり、木製カヌーに船外機をつけ、5~7人で漁に出る。 しかし、船外機が故障するとそこで出ることに、魚獲はおろか、5台の船外機を 漁民に貸し、使用料を基金として、部品等を購入し、効果的に漁ができて、漁民の期待 は大い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
特に内小ないが YAMAHAの船外機の修理ができること					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 27 日

調査者氏名

浜田哲郎

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ソロモ諸島	(現地公用語) Outboard Motor Mechanic (日本語) 船外機 371	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Guadalcanal Provincial Government. (日本語): ガダルカナル州 政府					
② 隊員勤務先名称: Works Division 日本語名称 (公共事業局) 所在地: ホニアラ 主要都市 (ホニアラ) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 州政府の公共事業を実施する部門。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Outboard Motor Mechanic.					
② 技術の範囲: 船外機の修理・点検。					
③ 業務の形態: 州内にある Tohatsu の船外機 (8, 18, 25 馬力) の維持 - 20台 - 修理, スーパーボートの管理・発注を担当し、カンノーバトに 対する指導を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 現在はいつか 着任したら 交代される予定。					
⑤ 現地で利用できる機材: 無し (携行機材として 工具類を携ってくる)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語, ビンゲンイングリッシュ。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 州内にある, 小さな workshop を re-organize し, 船外機技術者を 育成 するために だされた 要請 である。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○ 実務経験 2年程度					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 10日

調査者氏名

石川 瑞 男

375 航 海 術

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Navigation (日本語) 375 航海術	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交 替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 G. 中島					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Communication, Ports, Shipping & I.W.T. (日本語): 通信・港湾・海運・内水運輸省					
② 隊員勤務先名称: Marine Fisheries Academy 日本語名称(漁業訓練所) 所在地: Chittagong 主要都市(ঢাকা市から) キロ					
③ 事業規模及び内容: 1973年に創立された当国唯一の漁船員養成所。航海科, 機関科, 漁業科, 水産加工, 冷凍機器, 通信及び電気科を有し50~70名の学生を2年~3年間教育している					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 創立時に援助されたソ連製の教育機材が各科にあるが一部入手難のため今はほとんどが故障中。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官					
② 技術の範囲: 航海科の教官として航海法, 海事法規, 航海計器, 船舶工学等の必要な理論と実技を指導する。日本の水産高校で指導可能な程度					
③ 業務の形態: 教官として1日4~5時間主として航海科を担当する。その他科学も担当する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 学生は12年間の教育を終了した者が入学条件となっている					
⑤ 現地で利用できる機材: コンパス, レーダー, 方位測定機, 六分儀等々ソ連製の機材が完備している。しかし無線器, エンジン(操船)等は故障中					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 淡水漁業が乱獲のため生産が激減している。このため海産漁業の重要性について認識が高まり漁業従事者の育成に力を入れ始めようとしているがこの方面での指導教育者が絶対的に不足している。又このための協力隊員の実績が高く評価されている。期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>短大程度以上の船舶・漁業関係学校卒</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

375 航海術

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) NAVIGATION ENGINEER (日本語) 375航海術	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年12月	
(1) 配属先 MINISTRY OF TRANSPORT & COMMUNICATIONS (運輸通信省)					
① 配属先名称(現地公用語): MALAWI RAILWAYS LTD. (日本語): マラウイ鉄道公社					
② 隊員勤務先名称: MARINE STAFF TRAINING SCHOOL 日本語名称(船舶乗組員養成所) 所在地: MONKEY BAY 主要都市(BLANTYRE)から230キロ					
③ 事業規模及び内容: 航海士コース及び船舶機関士コースを持つ当国唯一の船舶乗組員養成学校である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): マラウイ湖畔モンキーベイにあり、航海実習用ハーバーは500人事務棟、教室、図書室、資料室及び宿泊棟、食堂が併設されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官					
② 技術の範囲: ①基礎造船学 ②気象学 ③運行学 ④航行機器 ⑤操船法 ⑥沿岸航海術に関する全科目(理論及び実習)					
③ 業務の形態: 学生の在学期間は5年で日本における商船大学レベルの教育(外洋に通用する国際ライセンスの取得)を行なうためのシラバスの作成からカリキュラムの編成、授業、及び航海実習、すべてを担当する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: VIDEO等視聴覚機器他、教材は一通揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 英国人船長: 2名 ドイツ人講師: 1名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 隣国の内政悪化の影響もあって近年マラウイ政府は湖上運輸に力を入れ、特に南北交通を通して TANZANIA → DAR-ES-SALAAM を利用し、本国との貿易を促進しようとしており、当校に対する期待も大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
①航海士 2.実務経験4年以上 ③商船大学 4.英語堪能 5.教授経験があれば望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 13 日

380 自動車整備

調査者氏名 野津 善男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Automobile Maintenance (日本語) 380自動車整備	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bohol School of Arts & Trade. (日本語): ボホール工芸学校					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称() 所在地: Tagbilaran City, Bohol 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 学科数 10. 生徒数 1,660人. 高等部と大学部とが あり 教員数 84人. 年間予算 2.8百億円 (人件費を含む)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): インジェクション テキスター1台. 中古エンジン 2台. 他見当りなき 設備なし. 自動車学科教員 3名.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 自動車科ディーゼルエンジン部門のインストラクターとして授業内容の向上.					
② 技術の範囲: 7とある. これと併行して教員の技術向上のため教員を対象と してセミナーを実施する.					
③ 業務の形態: ディーゼルエンジンの分解整備の知識, 技術を有しており, これを実施し たいという意向がある. これと併行して教員の技術向上のため教員を対象と してセミナーを実施する.					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: ボホール工芸学校 Tagbilaran City マグエ芸学校. ディーゼルについては独学で取りこま意はあり					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: 英語, マグアノ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大型の輸送用バス(トラック)の修理に必要であり, これに対するディーゼルエンジン 整備士の養成は, 国及び学校側の要請があり, 期待は大きい.					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ディーゼルエンジン整備士.					
※ 事務局記入 1150					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 13 日

調査者氏名 松尾 邦義

380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン共和国	(現地公用語) Automobile Maintenance (日本語) 380自動車整備	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	昭和60年 3月 下旬	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Visayan Technician Institute (VTI) (日本語): フィリピン工業大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称()					
所在地: Talisay 町(宿務市から 7 キロ)					
③ 事業規模及び内容: 全学生数 600人の3年制「フィニッシュ」養成校。自動車科は全体の6コースある。設備、授業内容、取組費、宿舎等は5年制の一般工学部(「エンジニア」養成)に似ている。自動車科の学生数は80人。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添資料を参考し、現地の、しかもフィニッシュ養成校に似ている十分な水準の設備を整えている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 同大学副学長・専任教授					
② 技術の範囲: 自動車整備全般(ガソリン、ディーゼル)の両方のエンジンから機械系全般の修理・点検の完了、理論の指導も必要である。					
③ 業務の形態: インストラクターの1人として学生を指導する。 カリキュラム・レポート等について、自動車科の授業内容を検討。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 3年制の教員経験のあるインストラクター は自動車科の担当教員 5名					
⑤ 現地で利用できる機材: 別添資料を参考					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語、他2ヶ国語(スペイン語、フィリピン語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: この大学はマニラのTUP(フィリピン工業大学)の下に付属している。 TUPの協力隊派遣の経験から VTI からの新規派遣の希望を受けている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 2級自動車整備士(ガソリン、ディーゼル)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 19 日

調査者氏名

佐尾小 省二

380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン共和国	(現地公用語) Automotive Maintenance (日本語) 380自動車整備(ガソリン)	新規 交 替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月	

(1) 配属先

(1) 配属先名称(現地公用語): National Manpower and Youth Council (N.M.Y.C)
(日本語): フィリピン青年評議会

(2) 隊員勤務先名称: Office of Manpower Skills Development (O.M.S.D) (日本語名称(国立中央職訓練校))
所在地: Fort Bonifacio Taguig, Metro Manila 主要都市(マニラ)から 5 キロ

(3) 事業規模及び内容: フィリピン国営でスタッフが約 170 名 地方訓練校が 13 校有り

フィリピンにおける自動車の知識・技能のハブとしての機能を果たし、基礎訓練と他の学校の先生、一般企業技術系公務員等にその技術向上訓練を行っている。

(4) 設備概要(写真添付が望ましい): 基礎実習教材 工具等、テスター、整備機器は比較的そろっているが老朽化している。

(2) 隊員の業務内容

(1) 隊員の業務上の地位: 教官(インストラクター)

(2) 技術の範囲: 一般自動車整備の実務経験 6 年程度で十分であるが、フィルタ、ICレギュレータ、AV などの特殊装置を理論的にも技術的にも熟知していることが必要である。

(3) 業務の形態:

教材開発(テキスト、イラスト、立体模型など)、各機材、機器(教材車、各テスター、ボリグマシンなど)の保守、インストラクターの知識(特に特殊装置)、技術の向上、技能オリンピック出場選手の養成

(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: インストラクターは現在 5 名で 20 代 ~ 40 代、彼らはすべて大卒者又はそれに相当する学歴有り、技術水準は日本の 3 級程度

(5) 現地で利用できる機材: エンジントヨタ 2R, 12R, 5R, 8R, M, 教材車 カローラ(47年~49年型) コロナ(47年~49年型) 4 台、クラウンバン(47年型) 1 台、各テスター、測定器(リギス、マイクロメーター等) その他

(6) 第 3 国人等の配置状況: 7 名の協力隊員が他のコースに配属されている。

(7) 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 一般自動車整備コースは O.M.S.D 側と JOCVI より教材、機材は一樣整っているが、最近の車の電子化、オートマタ化、パワー化に対応するため、技術向上コースに特殊装置の構造、整備技術を導入したいとのことである。しかしインストラクターにはその技量があるため是非とも知識、技術の指導、教材、機材の開発の協力を期待している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で明記すること):

2 級ガソリン、実務経験 6 年、工科大学、専門学校を卒業またはそれ相当の知識と技量があること、英語はクラス B 以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

380 自動車整備

調査者氏名

石川 満 男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) AUTO DIESEL	新規	(男) 2 人	61年7月	
	(日本語) 380自動車整備	交替	(女) 1 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour & Manpower					
(日本語): 労働人材開発省					
② 隊員勤務先名称: Technical Training Center					
日本語名称(職業訓練所)					
所在地: 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: ILO, UNDP等の援助により日本の職業訓練所などの設備と 機材を有している 学科数は各センターにより異なるが自動車整備科はどのセン ターにもある。生徒数-学科 25名 5-8学科 教官-学科 1-3名 2年制					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室 実習室 事務室 生徒寮 職員住宅完備					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官					
② 技術の範囲: 自動車工学の基礎理論及び修理技術					
③ 業務の形態: 教官として自動車工学の基礎的理論を指導すると共に 修理技術を指導する (ガソリン, ディゼルの乗用車,トラック,バス等)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 訓練生----中学卒 17~20才 カウンターパート----工業大学卒 基礎的知識ある実技がとれている					
⑤ 現地で利用できる機材: 工具, 測定機, 溶接機等ほとんども有					
⑥ 第3国人等の配置状況: UNV, ILO 専門家					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 実技力(修理技術力)不足のベンガル人教官の技術力向上の 期待されている					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 短大・高専卒以上 あるいは同程度 実務経験 2~3年以上あれば良					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 16日

調査者氏名 森 清之

380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Automobile Maintenance	新規	(男) 1人	61年 7月	
	(日本語) 380 自動車整備	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語):
(日本語): 公共事業運輸局
- ② 隊員勤務先名称: Sajha Yatayat Corporation 日本語名称(バス会社)
所在地: Pulchok Kathmandu. 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: バス57台(日本製35台、インド製バス6台、ミニバス16台)を有し
カトマンズの市内のシティバスとして運行している。メカニックは60人ぐらゐが働いている。ドライバーは90人。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 上記バスの他、その修理 点検 のための整備工場を有す。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: オートクラス、エンジニア
- ② 技術の範囲: 一般整備士として、オールラウンドの技術が要求される。特に予防整備の徹底が課題である。
- ③ 業務の形態: 整備工場内で、メカニックを相手にボサ、油、トレイニングのスタイルで指導する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

- 特定なカウンターパートはない。メカニック全体がカウンターパートといえる。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 単検ライソ、オートリフト、噴射ホブブラスター、各種工作機械、工具、工作車

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

今年度内に、日本の無償協力の元、現在の35台に加え、40台のバスが供与されることと決定した。現状、隊員の他にJICA管内で整備指導員に就いているが、来年度には、任期が終了すると、3から協力隊員の派遣に強い期待をもちている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

高卒以上、自動車専攻の学校又は職業訓練所自動車科卒業程度
資格 大型免許、ガソリン車 整備士、自動車整備士
大型バス修理経験者 ディーゼル

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 10日

調査者氏名 白鳥清三

380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Auto-Mobile	新規	(男) 1人	61年7月	
	(日本語) 380 自動車整備	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour
(日本語): 労働省

② 隊員勤務先名称: Foreman Training Institute 日本語名称()
所在地: Colombo 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: 5年=オーストラリア 高等職業訓練所。
87-2 派。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: インストラクター

② 技術の範囲: 理論と実技

③ 業務の形態: 現物 模型等使い、教員同から、教員の各7-2の内容に合せて教える。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 25~35才

⑤ 現地で利用できる機材: 揃、2113

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: シンハラ語, 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現場に1113人の技術の向上を目指す。新しい技術の習得、互に期待(2113)。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

専門学校卒以上 経験

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 12 日

調査者氏名 金子 美

380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Auto-Mechanic	新規	(男) 1 人	61年7月	
	(日本語) 380 自動車整備	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Mahaweli Economic Agency of M.A. (日本語): マハウェリ開発局.					
② 隊員勤務先名称: System "C" Project 日本語名称() 所在地: キランタラゴッテ 主要都市(コロンボ)から約 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: マハウェリ河開発計画に基づく日本の有償ローンによる C 地区開発。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 整備士					
② 技術の範囲: 三菱ジープを中心とする車両の整備。加えて各種工作機械に対する知識も必要。					
③ 業務の形態: 工場勤務。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 有(多数)					
⑤ 現地で利用できる機材: 有。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: シンハラ語 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 開拓の最前線。まさにフロント					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○2級ディセーブル					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

380 自動車整備

調査者氏名 渡部 正剛

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モロッコ	(現地公用語) Mécanique - Auto (日本語) 380 自動車整備	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère des Affaires Sociales et de l'Artisanat (日本語): 社会事業者					
② 隊員勤務先名称: Centre Formation Professionnelles Merchich 日本語名称(メルシオン職業訓練センター) 所在地: マラケシュ (自動車整備科) 主要都市(ラバト)から360キロ					
③ 事業規模及び内容: 全生徒数160名(男子110名,女子50名) クラスは、木工3クラス, 鉄筋溶接2クラス, 電気工事1クラス, 自動車整備1クラス, 松葉ぶえ製造クラス, 車体製造1クラス, 工作機械1クラス					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 自動車の構造と整備技術を学習するための必要の機材はほぼ揃っているが問題無い					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 自動車整備インストラクター(指導員)					
② 技術の範囲: 訓練センターの指導教官の1人として、自動車整備コースの理論、実技を受持つ。自動車について、基礎から教えられる能力を有している事カリリニコース。					
③ 業務の形態: ① 勤務時間: 午前8:30~12:00, 午後14:30~18:00まで、月~金週5日制。実働20時間/週程度。7月~9月初旬まで夏休み有(この新学期の準備Eは)。 ② モロッコ人インストラクターがいる。生徒は平均年齢15才。小学校以上を卒業している事が入学の条件。 ③ 隊員は言葉のハンディーが配属当初あるが、モロッコ人教官が座学、隊員が主に実習に当る。 ④ この訓練センターには、授業カリキュラムがまだ整備されていないので、隊員は、同僚の教官達と相談して設定することから始めなければならぬ。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: モロッコ人指導教官もいたが、現在隊員1人が交替している。					
⑤ 現地で利用できる機材: グラインダー1, バイス3, 油圧プレス1, エアコンプレッサー1, バッテリー充電機。工具はFACOM, 教材用エンジン, トランスミッション, 在モロッコ日本大使館公用車の廃車					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し, 工作機械科 現在隊員2名がいるのみ。					
⑦ 使用する言語: フランス語。生徒は、アラビア語(モロッコ方言)しか話せない者がほとんど。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
58/Ⅲ. 高野泰行隊員(1年任期延長)の交替として、受入希望。昨年1984年12月にモロッコ人指導教官が辞職したため、自動車整備コースは、日本の協力隊員1人に完全にまかせられており、やりがいはあるが、責任は重い。生徒に教えると同時に、モロッコ人指導教官の育成にも期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
自動車整備士養成専門学校卒業以上、実務経験3年以上。 ②級カリリン) ディーゼルエンジン整備士の資格、職訓修了生ならなおベターである。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 10日

380 自動車整備

調査者氏名 渡部正剛

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モロッコ	(現地公用語) Mécanique-Auto (日本語) 380自動車整備士(ディーゼル)	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 5月 9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère des Affaires Sociales et de l'Artisanat (日本語): 社会事業省					
② 隊員勤務先名称: Centre Formation Professionnelle de Mécanique 日本語名称(ラバト自動車整備職訓センター) 所在地: ラバト(電気・ディーゼル専門科)-Auto 主要都市(ラバト)から 5 キロ					
③ 事業規模及び内容: 自動車整備士養成を目的とし、ボランティア協会であるアイリーン協会の援助を得て、1974年設立。敷地面積 1200㎡、校舎は約550㎡。棟の中に実習場(駆体整備、機械工下一般、板金塗装)及び3教室(年々50名、2年生約15名、3年生8名と板金塗装科の生徒約30名、正令は16才-23才、工具部品、資料室及び職員室兼)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所有、所長(校長)、経理係、技師インストラクター等を含めて8名、フランス語、数学、アラビア語の教師5名で構成されている。JICAから単独機械供与され、ディーゼル燃料ポンプ、テスト機等も整備している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター(指導員) 特にディーゼル専門要員、技術技能アドバイザー					
② 技術の範囲: ディーゼルエンジンの噴射ポンプテスト機を使用した修理、調整が出来、尚かつ自動車の電気系統の講義ができること。					
③ 業務の形態: ① 指導内容: (1年生...基本工下(ナシリ、タコ、タイス、あなおけ作業等)の修得) ② 土、日、祝日は休み。 (2年生...シャシ関係、電気関係、実習時の分解、組立、修理、ディーゼル概説、 ③ 午後 14:00~18:00 (3年生...ディーゼルエンジンの調整、分解、組立、 ④ 生徒20名以上だが、中級程度レベル ⑤ 7月~9月初旬まで夏休み有。この間、新学期に揃えて、自己も身からブラッシュアップする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート、1名は、毎年ディーゼルの研修受講は経験があり、全面的に協力してくれる。もう1名のインストラクターは、この職訓の卒業生、					
⑤ 現地で利用できる機材: 自動車整備のための各種工具は、J.I.C.A.及びJ.O.C.V.からの援助もあり、おへり揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 以前は、ドイツ、フランス、アメリカ等がいたが、現在は、日本の協力隊員2名のみ。					
⑦ 使用する言語: フランス語、					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ドイツの慈善団体(アイリーン協会)の援助で創立され、以後、ドイツ、フランス、アメリカ等が援助を続けたが、そのいずれもモロッコ側の満足を得られなかった。そのよと現在の隊員が入り、その技術レベル、莫大な取り組みは、所長も高く評価しており、今後も隊員の継続的派遣を期待している。ディーゼルコースを終了した卒業生の就職率は8割を超えており、1か月前就職先として、銀山有。B.R.P.M.の車両部内で、将来有望とされている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 郷古実隊員(57/工次)と交替隊員と1名。 ○2級ディーゼルエンジン整備士(3級であれば、実務経験3年以上は必要)。 ○噴射ポンプの修理調整ができる事。(もし自信なければ、同野自動車科)において派遣前研修必要有)。 2級ガソリンエンジン整備士、溶接経験、実務経験3年以上、職訓の卒業生であればなおよい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

380 自動車整備

調査者氏名 渡部正剛

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モロッコ	(現地公用語) Auto-mécanique (日本語) 380 自動車整備(并べん)	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 5月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bureau de Recherches et de Participation Minières (B.R.P.M.) (日本語): 鉱山探査合弁会社					
② 隊員勤務先名称: (BRPM)内・車輛整備部門) 日本語名称() 所在地: ラバト本公社 主要都市(ラバト)から 2キロ					
③ 事業規模及び内容: 公社職員数は約1500人を有す。事業内容としては、地下資源の探査・発掘が目的。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 鉱物資源探査のため、モロッコの各地を都へ出張する際に使用する約150台程度の車輛を保有しており、整備工場も専用のものがある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 自動車整備士 (INGENIEUR)					
② 技術の範囲: 保有台数の半分以上が故障しており、そこから故障車の修理、部品交換、モロッコ人整備士に対する助言ができること。					
③ 業務の形態: ラバトに在籍しながら、公社が保有している車輛整備、保守点検等にあたり、特にディーゼル車、ジープ、大型トラックの整備に詳しい事					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートといふより、同僚と共に働き、モロッコ人整備士に有効な助言を手伝える。一般に技術レベルは低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: かなり大きな公社であり、一部の機材はすべて揃っている。予算もあるため、必要な機材はすやすやに購入可能なため何ら問題無し。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JICA地質専門家2名、測量隊員2名、アメリカ人井筒隊もいる。					
⑦ 使用する言語: フランス語、現場ではアラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
使用可能な車輛を70~80%までに向上させたい。 モロッコ人整備士が不手際による電気系統の故障に明るく、ディーゼルエンジンの始動調整等を指導、助言ができ、新人整備士の研修、育成を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
再入学後卒で実務経験3年以上、 <u>ディーゼル車の整備士2級以上</u> 、 年齢は高いほど良い。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 3月 5日

調査者氏名 駒沢 彰夫

380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Automobile Maintenance (日本語) 380 自動車整備	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Procurement Dept. Transportation & Garage Services 日本語名称(調達局) 所在地: POBox 62347 Addis Ababa 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業省管轄、全車両約3,000台の保守・修理及び管理を行っている。全国各州(14州)に各々カーデをもつており、組織改変で7つのZonal Garageに統合される。					
④ 設備概要(写真添付がましい): 各州のカーデには5~15人のメカニックを配し、最低限の機器・工具で業務を行っている。5/8 勝田邦裕隊員報告書・写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術指導者, アドバイザー					
② 技術の範囲: 自動車全般に関する知識(主にガソリンエンジンであるが、ディーゼルエンジン, オートバイも入ってくる。)					
③ 業務の形態: ○ 各 Zonal Garage の設立が決定され、その為の予算(工具、機器・設備経費も含む)もつたところであるので、赴任後は各 Garage に配属されてそのメカニックに対して指導・教育・訓練を行っていくことになる。 ○ 優先順位の高い順に配属予定地を挙げる。① Bahar Dar (Gondar, Gojam Zone) ② Jimma (Kefa, Ilubaber, WeleGa Zone) ③ Awasa (Sid-					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: amo, Gamo Gofa Zone) 技術学校卒 25~30才位。技術水準は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 最低限の設備、工具類はある。 テスト類, 数量は不足気味。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: アムハラ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: アフリカの飢饉と呼ばれる旱魃問題に端を発し、 当国政府は「農業、開発を最重要政策として取り組んでいる。上述の組織の改変の為に Head Office 勤務者の多くを地方へ配属(転勤)してのこともその表れである。少額の国家予算の中にもそれなりに予算措置をとった。車輛は当国最大の輸送手段であり、日本の技術力を大いに期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 2級ガソリン整備士 実務経験3年以上。電気知識。 3級ディーゼル整備士 オートバイ講習を受けてくること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 5 日

調査者氏名 駒澤彰夫 (印)

380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Automobile Maintenance Electric Systems	新規	(男) / 人	61年3月	
	(日本語) 380自動車整備(電装)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture

(日本語): 農業省

② 隊員勤務先名称: Procurement Dept. ^{Transportation} ~~Garage Services~~ 日本語名称(調達局)

所在地: POBox 62347, Addis Ababa. 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: 農業省管轄の全車両約3,000台の保守・修理及び管理を行っている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): アディスアベバの Central Garage の概要写真は5/5
勝田邦裕隊員の報告を参照されたい。メカニック数約40名。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 技術指導者・アドバイザー

② 技術の範囲: 自動車全般(ガソリン、ディーゼル)に関する知識。特に電気装置に関する知識と経験。

③ 業務の形態: アディスアベバの中央ガレージに配属され、そのメカニックに対し、主に電装に係る技術指導を行う。必要に応じ、同ガレージで現地人メカニックをトレーニングしている同僚隊員と協力し、トレーニングの中の電装分野について特に指導することも可能。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 技術学校卒 30~40歳位。
技術水準は低い。

⑤ 現地で利用できる機材: 一通りの機器、工具、設備は整っている。

⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員のみ(60年3月赴任予定)

⑦ 使用する言語: アムハラ語、英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

車両は当国運輸の“生命線”である。特に農業開発に最優先している当国では、農業省の所有全車両の保守・整備とメカニックの育成は緊急かつ重要課題とされている。日本の協力に対する期待は非常に大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

2級ガソリン整備士、3級ディーゼル整備士、電気装置整備士
実務経験3年以上の者

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

380 自動車整備

調査者氏名



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Automobile Maintenance (日本語) 380 自動車整備	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): National Water Resources Commission (日本語): 水資源省					
② 隊員勤務先名称: Water Well Drilling Agency 日本語名称(地下水開発局) 所在地: アスアババ 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 既設給水施設のメンテナンスと緊急給水工事、水資源調査及び新規工事、 本事業に伴う機械類は井戸掘機 6台、その他属機、大型車両 20台(バス)、小型車 輛 40台(トヨタランドクルーザー)。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 整備工場は、一般整備に必要な機材は揃っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: テクニカル アシスタント					
② 技術の範囲: 車両整備全般についての理論と実技					
③ 業務の形態: 各種車両の整備技術の指導が中心であるが、井戸掘機やポンプ などの付属機の保守管理についての指導も期待されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 月頃扱っている車両及び修理箇所について は十分なが、車両整備の基本と応用面では不足している。年齢は20才前後。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般工具、エアリフト、フックリフター、油圧ポンプ等。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: アムハラ語が中心					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本の援助によって井戸掘事業が始り、以来協力隊員が水資源省の各所に属し、 協力に来たが、この隊員の活動が高く評価されており、引き続き協力をお願いしているところ がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 2級 テクニカル整備士					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 2月 7日

調査者氏名 熊野秀一

380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Auto Mobil mechanic	新規	(男) 1人	61年 7月	
	(日本語) 380自動車整備	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of culture and social service, (日本語): 文化社会奉仕省					
② 隊員勤務先名称: Kakurumo Youth Polytechnic 日本語名称(カクルモ職業訓練校) 所在地: エアテネストロフ・カクルモ 主要都市(ナイロビ)から約150キロ					
③ 事業規模及び内容: 8つのセクションを持つ2年制の訓練校 1学年80人前後(総生徒数約160人) 各セクションに1名のインストラクター 自動車整備科は1学年15人(総数30名 内女性2人) ケニア人インストラクター1名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 自転車から大型トラックまでの修理及び日本の3級程度の授業をする。					
③ 業務の形態: 主に教室での授業を受け持つインストラクター (あるが実習用機材からなので 実習は、客の故障車修理をしながら行う事が多い。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 40才位で経験年数は長いが日本の3級 程度より劣る。					
⑤ 現地で利用できる機材: バイクの単気筒4ストローク, 2ストロークカストモデル各1台。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在, J, O, C, V 隊員1名。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: カウンターパートのレベルアップとY.P運営の参画。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 2級ディセーセル及び2級ガソリン自動車整備士免許所持者 } 望ましい					
○ 実務経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 22 日

380 自動車整備

調査者氏名 熊野 秀一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニヤ	(現地公用語) Motor Vehicle Maintenance (日本語) 380 自動車整備	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	61 年 4 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of high education, Science & Technology. (日本語): 高等教育省 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: Jomo Kenyatta College of Agriculture and - 日本語名称(ジョモケニア農工大学) 所在地: THIKA (チカ) - Technology 主要都市(ナイロビ)から約40キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生約700名、教員約100名、日本人約40名 JICAのプロジェクトとして建設された技術系大学、運営主体はケニヤ側。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本の技術系大学と同等かそれ以上					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Motor Vehicle Technician's course のインストラクター					
② 技術の範囲: 自動車工学に対する全般的知識及び実技知識					
③ 業務の形態: 学生に対する授業、カウンターパートに対する技術移転及び関係資料の作成、整備(技術移転の内容としては、試験機器、計測機、操作およびメンテナンスが主である。関係資料整備としては、教材の作成、実習用機材の整備などがある)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 技術的水準は低い、学歴はケニヤポリテクニック(技術系大学)卒かそれ以下、年齢は25~35才。					
⑤ 現地で利用できる機材: 日本の整備指定工場の水準と同じもの及び、ガリリン、ジゼル機関実験装置、散材用エンジン4機、散材用自働車3台、インジェクションポンプ等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: プロジェクト、ジョモケニア農工大学はケニヤ5年計画による人的資源確保のために行われており、派遣される者は専門知識に詳しい事は勿論、特に現場に於いて臨機応変に対応できる実技経験を持っていることが期待される。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="checkbox"/> 2級整備士 <input checked="" type="checkbox"/> 英語が話せること					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

380 自動車整備

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Auto Mobil Maintenance	新規	(男) 1 人	61 年 8 月	
	(日本語) 380 自動車整備	交替	(女) 1 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Science, & Technology. (日本語): 教育・科学・技術省					
② 隊員勤務先名称: Meru College of Technology. 日本語名称(メル技術短大) 所在地: Meru P.O.Box 992 主要都市(Meru)から 17 キロ					
③ 事業規模及び内容: 地域住民からの寄付金で建てた技術専門学校(いわゆるハンバー・インスティテュート)で、生徒 70 名・教師 12 名からなる。現在農業と自動車整備の 2 コースだが、将来建築・電気・秘書のコースを増設して 500 名規模にする予定。開校は 1983 年。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 講義室 3、実習室 2 (農業、自動車)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 自動車整備科講師					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: 自動車科生徒(3年コース)に対して講義および実習を通して自動車工学と整備技術を教える。3年修了時に国家試験委員会(教育省管轄)の試験を受けるので、これに合格させることが要求される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は中学出程度で、10代後半から 20代前半。同僚教師は全寮教員養成専門学校(短大相当)出の有資格者。					
⑤ 現地で利用できる機材: 石力、溶接機、実習用解体車					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在ケニアでは新教育制度(8-4-4)導入の一環として職業教育を重視しており、その点全国に 14 在るハンバー・インスティテュートの役割は大きい。ハンバー・インスティテュートは民間レベルで設立されているが、必ずしも政財界の有力者が後援になっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ <u>専門学校卒</u> 授業ができる程度の○ <u>英語力</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

380 自動車整備

調査者氏名

高橋 孝雄



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
アンザニア	(現地公用語) Automobile Engineer (日本語) 380自動車整備	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Lands, Natural Resources and Tourism (日本語): 国土・天然資源省 野生生物管理局					
② 隊員勤務先名称: Selous Game Reserve 日本語名称(セルス野生生物管理区) 所在地: Matambwe, Morogoro Region 主要都市(ダスサラ)から 350キロ					
③ 事業規模及び内容: 5万km ² の面積を持つ野生生物管理区で野生生物の保護・管理をしている。4つのブロックに分かれ、各ブロック毎に事務所及びガレージがあり、約400人の職員がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ツーフ エンジニア					
② 技術の範囲: パトロール用、小型四輪駆動車、及び、道路建設用「グライダー」の維持管理と修理					
③ 業務の形態: 各ブロックのガレージ管理、スペアパーツの管理 各ブロックに分けられ、グライダー、パトロール用車輜の保守・点検 各ブロックは、距離が離れているので、移動は車もしくは軽便行機で行う。及び、各ブロックのガレージのXカニック育成。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
日本 国家3級整備士くらい					
⑤ 現地で利用できる機材: 電気は発電機を使っているため、電気工具は無しに等しいが、人カ、工具は一通り揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 乾期の始まりと共にパトロール用の道路作りが行われる。その為のグライダー、ローリーの保守・点検、パトロール用車輜の保守点検、及び、現地でXカニックの育成					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 2級ガソリン整備士 ② ツアーセルエンジン整備士					
③ 3年以上の実務経験 ④ 登山経験者(キャンプ生活が多い為)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和58年12月15日

調査者氏名

新井 浩二



380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
7-ザニア	(現地公用語) MECHANICAL ENGINEER (VEHICLE) (日本語) 380 自動車整備	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 人	61年7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): ROAD DIVISION MINISTRY OF WORKS.

(日本語): 公共事業省道路局

② 隊員勤務先名称: Kibiti ~ Lindi Road Project

日本語名称(キビティ-リンディ道路)

所在地: NANGURUKURU

主要都市(Dares Salaam)から290キロ
Kilwa Masoko 30キロ

③ 事業規模及び内容: 首都ダレスサラームに隣接する都市キビティより南部地方の主要都市リンディに至る約320kmに及ぶ全天候型道路の建設プロジェクトである。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 事務所長の指揮下にはかり車輛部門の責任者として業務を遂げる。

② 技術の範囲: 車輛の維持管理と修理(イスズ、三菱)

③ 業務の形態: この事業は公共事業省の直轄プロジェクトであり、この事務所長の指揮下で、当プロジェクトが所持するトラック等の車輛を維持管理並びに修理を行うとともに、カウンターパートの指導育成に当たる。

⑤ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは大学卒で実務経験1年程度

⑥ 現地で利用できる機材: 日本からの援助により最小限度の機材は確保されている。

⑥ 第3国人等の配置状況: 昭和60年3月には円借に基づき日本の技術者6名が常駐。

⑦ 使用する言語: 英語を話し現地人はスワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去約15年程当プロジェクトの責任者はJICA専門家であり、

1980年には日本の援助により約20億円の建設機材が到着しておりすでに道路建設工事が開始されている。当国の南部地域は、約半年にわたる雨期において交通が確保されていないため、均衡ある発展を目指す政府は、当該プロジェクトを最重要なものとして取り組んでおり、調査開始時から関連している日本の期待は、特に大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 実務経験5年以上
- ② 年齢25才以上
- ③ 大型特殊免許を有するもの
- ④ 短大以上の学歴を有するもの(高卒可) 実務経験が不印

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和58年12月15日

調査者氏名

新井 浩吉



380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
7=ザ=ア	(現地公用語) MECHANICAL ENGINEER (VEHICLE)	新規	(男) 1人	61年7月	
	(日本語) 380 自動車整備	交替	(女) 一人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): ROAD DIVISION MINISTRY OF WORKS.
(日本語): 公共事業省道路局
- ② 隊員勤務先名称: Kibiti ~ Lindi Road Project
所在地: NANGURUKURU
日本語名称(キビティ~リンディ道路)
主要都市(Dares Salaamから290キロ
Kilwa Masoko 30キロ)
- ③ 事業規模及び内容: 首都タラエスラムに隣接する都市キビティより南部地方の主要都市リンディに至る約220kmに及ぶ全天候型道路の建設プロジェクトである。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 事務所長の指揮下にはかり車輦部門の責任者として業務を遂げる。
- ② 技術の範囲: 車輦の維持管理と修理(イスズ、三菱)
- ③ 業務の形態: この事業は、公共事業省の直轄プロジェクトであり、この事務所長の指揮下で、当プロジェクトが所持するトラック等の車輦を維持管理並びに修理を行うとともに、カウレターパートの指導育成に当たる。

⑤ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウレターパートは大学卒で実務経験1年程度

⑥ 現地で利用できる機材: 日本からの援助により最小限度の機材は確保されている。

⑦ 第3国人等の配置状況: 昭和60年3月現在は、円借に基づき日本技術者6名が常駐。

⑧ 使用する言語: 英語を話し現地人は、スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去約15年程当プロジェクトの責任者は、JICA専門家であり、1980年には、日本の援助により約20億円の建設機材が到着しておりすでに道路建設工事が開始されている。当国の南部地域は、約半年にわたる雨季において交通が確保されていないため、均衡ある発展を目指す政府は、当該プロジェクトを最重要なものとして取り組んでおり、調査開始時から関連している日本の期待は、特に大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 実務経験 5年以上
- ② 年齢 25才以上
- ③ 大型特殊免許を有するもの
- ④ 短大以上の学歴を有するもの(高卒可) 実務経験不問

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 7 月 28 日

調査者氏名 齊藤 春夫
吉川 浩史



380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) スワヒリ語	新規	(男) 1 人	61年4月	
	(日本語) 380自動車整備	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先 Tanzania Dairy Farm Company

① 配属先名称 (現地公用語): DAFCO
(日本語): 畜産開発省

② 隊員勤務先名称: Kitulo Dairy Farm 日本語名称 (中野冷蔵公社)
所在地: Kitulo Dairy Farm, P.O.Box 114, Mbeya 主要都市 (Mbeya) から 70 キロ

③ 事業規模及び内容: Kitulo Dairy Farm は、約 19,000 ヘクタールに約 2100 頭の牛、
約 12 エースト (現在可能 12,150 ヘクタール 5 エースト) が存在している。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容 自動車、トラクター、エンジン、の点検、整備

① 隊員の業務上の地位: マニッパラー

② 技術の範囲: 各車の点検、分解整備 (トヨタ、日産、イスズ、フォード、
イスターエンジン、マシーニョ等)

③ 業務の形態: 定期的な点検整備、故障修理。
毎朝、各車、トラクター、ローリー、作業前の点検し、故障車につ
いては分解修理する。

(3) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

日本の国家3級整備士ぐらい、輸送訓練校卒 2人

⑤ 現地で利用できる機材: 現地に日本電気がはいり、利用されている機材はほとんど
はいり、いい (ソーラーポンプ、ミキサー、コンクリートポンプ、溶接機
電線溶接機 ミキサー使用)

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現在、Kitulo Dairy Farm には、かなり日本車を使用している。故障率の
スワヒリ語に記入している。かなり良い。故障率も低く、定期的な点検と
マニッパラー育成にあたる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

すくなくとも3年以上の実務経験、及び、ガソリンエンジン、ディーゼルエンジン
のオートモービルがわかる者、

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57 年 9 月 29 日

調査者氏名

江畑 義徳 

380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) MOTOR MECHANIC	新規	(男) 1人	58年9月	
	(日本語) 380自動車整備	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF COMMUNICATION AND TRANSPORT, ZANZIBAR					
(日本語): ザンジバ通信運輸省					
② 隊員勤務先名称: DEPARTMENT OF LAND TRANSPORT 日本語名称()					
所在地: ザンジバ市内 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: ランドトランスポート車両セクションはザンジバ政府所有の公用車を一手に引き受け、保安管理している。政府用車両は約600台(除ボクス軍)。ワフショップとモト車検員約50名。1ヶ月の修理依頼件数約20件。12ヶ月の修理は約15件程度。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 中央ワフショップはロッド6台を備え、シャシ、エンジン、電気、電装等まで修理可能な設備は630%。工具類BOスペースは少ない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 赴任後決定					
② 技術の範囲: ザ政府の公用車はランドローバー、ホルワスゲン、アジロ、セドリック(旧型)、レイトハス タク(旧型) 3台のトラック、ディーゼル車もかなり多い。					
③ 業務の形態: 中央ワフショップにおいての実際の修理を通じて、技術伝達を実施するに必要とする。車両に加工を基礎的な幅広い技術が要求される。また、船舶港務局から船外機も修理依頼もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートはザンジバのワフショップのワフショップ (約10名の経験)で基礎的なことは知っている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一部の工具類、テスト機は揃っている。セドリックや使用可能なトラック等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 車両セクションにはいない。					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本車両技術をワフショップに技術伝達して欲しい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 2枚のディーゼルエンジン整備士					
② 2ヶ月以上の実務経験					
③ 船外機の修理経験のある方が望ましい					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

調査者氏名 奈良輪睦美

380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Auto Mechanic Instructor (日本語) 380自動車整備教官	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Works and Supplies (日本語): 工業補給省					
② 隊員勤務先名称: ZOMBA TRAINING CENTER 日本語名称(インストラクター訓練所) 所在地: ZOMBA 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 当訓練所には自動車整備 冷凍 溶接 電気工事 道路工事 木工の各コースがあり、又それ以外の訓練コースは初級から上級に分かれ訓練期間は3ヶ月で約100名の訓練生が全寮制で訓練を受けている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各コースの実習場、教室、図書室、事務棟ほかがあり、他に宿泊所(約100床)及び食堂が併設されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Mechanical Instructor					
② 技術の範囲: カソリン及びディーゼルエンジンに関する自動車工学一般(特に履装)、整備機器の取扱い及び応用技術、物理、化学、数学の知識を必要。					
③ 業務の形態: 数学、理科の基礎理論から自動車工学までの授業及び整備実習を指導する。試験問題の作製、採点、及びその報告。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高校卒 実務経験2~3年、 年齢 22~30才					
⑤ 現地で利用できる機材: 整備手工具一式、各種カットモデル、溶接機器 D.H.P. 映写機等、その他訓練に必要なものは一応揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員 2名(溶接 冷凍機器)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: マラウイも中間技術者が不足しており、基礎技術を身につけた技術者を養成するに急務を感している。特に教育分野での協力活動に対する期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 専門学校卒(自動車工学) ② 実務経験3年以上 3 英語堪能(教授経験があれば望ましい)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 9日

調査者氏名 奈良輪睦美

380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Motor Vehicle Mechanic (日本語) 380自動車整備	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Office of the President and Cabinet (日本語): 大統領府					
② 隊員勤務先名称: Malawi Housing Corporation 日本語名称(マラウイ住宅供給公社) 所在地: ブランツヤ 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: マラウイの主に都市部を対象に中低所得者向けの住宅供給事業及びそれらの修理、管理を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Technical officer					
② 技術の範囲: ディーゼル、ガソリンエンジン車輻の修理、技術一般 建設機械の知識もあれば尚良い					
③ 業務の形態: 隊員は車輻整備工場に配属され同公社所有の車輻約80台(日本車)の整備及び現地人スタッフへの技術指導。また、建設機械(外国製)も何台があるのでこちらの知識も多少あれば、この分野での整備作業もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 工場内には26名のメカニックがいるが 中等程度の能力で専門の技術力はほとんどない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一応のものは備えである。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 人材が不足していることから、隊員にはスタッフの育成に力を入れてほしいと期待されている。また、過去にも協力隊員が活動していた。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 2級ディーゼル、ガソリン整備士資格者 ② 実務経験3年以上 3. 自動車専門学校卒以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 9 日

380 自動車整備

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Auto mechanic	新規	(男) 1 人	61 年 4 月	
	(日本語) 380 自動車整備	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture					
(日本語): 農業者					
② 隊員勤務先名称: Veterinary Department 日本語名称(畜産局)					
所在地: リボンケラエ 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: リボンケラエ地区には 34 所の種畜農場があり、市場への肉、卵、ミルクの供給及び農民への家畜供給、指導を通じて畜産の振興を計っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Technical officer					
② 技術の範囲: 農業用トラクター、一般車輛(ディーゼル、ガソリンエンジン)、單車の修理、管理技術一般、農業機械の保守管理。					
③ 業務の形態: 隊員はカテ種畜農場に配属され、同農場の所有する農業用トラクター及び一般車輛、單車の保守、管理を行なう。また、現地人メカニックの指導、育成に努める。必要であれば、他の農場の車輛の修理に出張することもある。また、技術者不足のため、農業機械の修理等、自動車整備分野以外の知識も必要になる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 英国の資格を持つ者が 3 名(20~30 歳)いるが、技術レベルは高くはない。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
基本的な機材は備えている。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
同農場では車輛、農業用トラクターの保守、管理のための人材、技術者に不足しており、農場運営にも悪影響を及ぼしている。隊員のメカニック育成は大きな期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
1. 二級ディーゼル、ガソリンエンジン整備士資格者 ② 農業用トラクター等農業機械の経験のある者 3. 実務経験 2 年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 5日

調査者氏名 山口 廣 治

380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Mechanical Engineering (日本語) 自動車整備士 (3人)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Land and Natural Resources (日本語): 土地天然資源省					
② 隊員勤務先名称: Department of National Parks and Wildlife Service (日本語名称: 自然動物公園局) 所在地: Private Bag / Chilanga 主要都市 (ルサカ) から 25 キロ					
③ 事業規模及び内容: 土地資源省の抱える自然動物公園は全国71ヶ所、その保護地区は32ヶ所ある。その立地した公園事務所に車両整備の為のワークショップが5ヶ所程あり、オートローバー、クワイクン、オートクルーガ (今使っていない)、トラクタ、ディーゼル、モーターボート、トラック等の整備に当っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 簡単な修理道具 コンプレッサー等があるが、重要な整備は政府の修理工場に出す為 十分な機材は備っていない。着後準備					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 自動車整備士					
② 技術の範囲: 各種自動車, モーターボートエンジン, 等の整備					
③ 業務の形態: 各地区ワークショップの巡回, 各種車両の整備, ザンビア人技術者の育成					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 整備士はいないが、トラックのオフィサーが2名、クワイクンが6名程 (30歳~40歳)					
⑤ 現地で利用できる機材: 簡単な修理道具程度					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: はっきり言ってこれといった車両を完全に整備出来る人材はいないよ。なので政府関係修理工場に頼っているが、その修理をやらせながら2人2人に作らせ2~6ヶ月はかかる。自分の修理工場及び人材の育成を考えた、その指導と支援を協力隊に期待しており、2人5人整備士を育成する目標は、1人の育成先は2人程度にすればいい。準備も進んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 2級整備士、実務経験の豊富な人					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 8月 27日

380 自動車整備

調査者氏名 山口 廣治

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Automobile Maintenance (日本語) 自動車整備 (380)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年12月	
(1) 配属先 <input checked="" type="checkbox"/> 高橋是晴 (5/3次)					
① 配属先名称(現地公用語): Office of The Prime Minister (日本語): 総理府					
② 隊員勤務先名称: Ndala Urban District Workshop 日本語名称(シトラ市役所整備工場) 所在地: P.O. Box 70197 Ndala 主要都市(シトラ)から3キロ					
③ 事業規模及び内容: Ndala市役所(人口403)土木局に所属する Mechanical Section は市が所有する全車両350台の保守整備にあたり、整備士は10名 見習工15名、Worker 60名程度があり、自動車、トラック、建設機械、農業機械の整備にあたり、					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): コンプレッサー、ミキサー、2T-247T、修理ピスト、ワレ入 施設 充電機等修理に必要な設備、工具機器は一通揃っている。修理工場2棟、他事務所。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 車両整備技師(工場長の下)					
② 技術の範囲: 各種自動車整備、建設機械類の一部、電気関係等が期待されている。					
③ 業務の形態: Mechanical Engineer のもとで実地に保守整備をし、サビ防止技術等、及び見習工に仕事を渡し、指導にあたり。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カンボジャにサビ防止整備士は一通市内学校を出て資格を持っているが実務経験が少なくまだ未熟である。					
⑤ 現地で利用できる機材: 各種整備工具は一通揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 白人 21人、シトラ州 -					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 市役所所有資格整備士の不足、又、現在の整備士の技術向上をはかる、又、日本からの車両部品供給にあたり、技術的支援も期待されている (部品 5000円)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 自動車整備専門学校卒業 実務経験3年程度が望ましい					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 10日

380 自動車整備

調査者氏名 山口 廣治

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カンセ?	(現地公用語) Automobile Maintenance	新規	(男) 1人	60年12月	
	(日本語) 380 自動車整備士	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works and Supply Mechanical Service Department (日本語): 建設供給省 車両整備事業部					
② 隊員勤務先名称: Lusaka Workshop 日本語名称 (ルサカ中央事業所) 所在地: ルサカ市 主要都市 (都心) から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: 建設供給省は全土に 58ヶ所の地元作業所を構え、約 900人の 職員が、30の作業部局に従事しており、主なものは、自動車整備 (大型、小型) 建設機械、電装業、10,000台程度の車両の整備、訓練等を行っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 大型、小型、建設機械関係の整備工場設備は 日本とほぼ同等であり、部品不足等もあり、車両の稼働率は半以下、という。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Automobile Supervisor (車両整備指導員)					
② 技術の範囲: } 大型又は小型の車両整備					
③ 業務の形態: } 今年 11月か 12月に日本の無償援助で、5,000円程度の 日本車の部品が援助される予定であり、その支援が主となる。					
日本の車種としては、ユツカ、トヨタ、日産、三菱等が多い。外国車はベンツ、 フィアット、フォルクスワーゲン、ポルシェ、等もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現場のワーカーは学歴が低く、 豊富な経験が低い水準であり、30才前後					
⑤ 現地で利用できる機材: 基本的な車両整備に必要な機材はあり、自分で必要と する最低の小さな道具は、持参した方がよい。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 中近東諸国からのエンジニア数人。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 外貨不足、経済状況悪化の為、車両部品の購入 が急務となり、公共交通手段が、困難に成り果てた折に、日本から 5,000円程度の無償援助で、車両部品が、支援される事に、各地で 部品不足の為に、眠っている車両の再活用が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○ 自動車整備関係の専門学校を卒業後、3年以上の経験があり、2級整備士 の資格がある人。ないが、7割の中、工場として業務をこなせる人。 ・ 英語のセツリがある人					
※ 事務局記入 明るく、外交的の人。					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 6 月 27 日

380 自動車整備

調査者氏名

金山昌印

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カ-十	(現地公用語) Automobile Engineer (日本語) 自動車整備 380	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Volta River Authority (日本語): ボルタ河内電力公社					
② 隊員勤務先名称: VRA Akosombo Vehicle & Plant Workshop (日本語名称: ボルタ河内整備工場) 所在地: Akosombo 主要都市(バコウ)から 100キロ					
③ 事業規模及び内容: ボルタ湖に水力発電のダムがあるプロジェクト内に 設置した、車両および機械器具の主要整備工場 整備対象車両 は約 300台、従業員約 60人。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ガソリンエンジン最大規模のワークショップでありエンジン スワップ装置 塗装等 各部門が一通り 機械は約 200台、ピット数 5。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Automobile Engineer (Senior Staff)					
② 技術の範囲: ガソリン、ディーゼル両タイプのエンジンオーバーホール、その他 フォークリフト等 大型特殊車両の整備もあり。					
③ 業務の形態: 普通乗用車 (マツダ、ヒュンダイ) ラジエーター、ヒーター、 サスペンション、ブレーキ、トランスミッション、ボディペイント、バンケットリフト 等 大型車両の 整備 修理を 現地エンジニアと共同で行う					
() 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ITOM 2級 - 1級、約 35歳、ドイツ出身 軍事経験あり (M.Sc. in Mechanical Engineering)					
⑤ 現地で利用できる機材: ほぼ必要ない 工具機材等は 持ち込み。					
⑥ 第3国人等の配置状況: TFL.					
⑦ 使用する言語: English					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
最近の日本の貿易が減少していること (1990年 and Datsun Pick-up) 知能の増進を望む。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① ガソリンエンジン 2級 ② ディーゼルエンジン 2級 ③ 実務経験 3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 10 月 11 日

調査者氏名 金山 昌太

380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガナ	(現地公用語) Operator of Unicef Warehouse (日本語) 380 車庫整備(車検エンジニア)	新規 交替	(男) 1人 (女) 0人 (男女不問) 0人	60年7月	①村田 6% ②杉浦 6%

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Finance & Economic Planning
(日本語): 大蔵経済企画省

② 隊員勤務先名称: UNICEF/Ghana 日本語名称(コング))
所在地: アクラ 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: 当地駐在のコングは 大蔵省教育省 厚生省 社会福祉省 各官庁と
協力し 全国各地で乳幼児死亡率の低下をめざす project (学童改善 医療 保健衛生
水資源開発) を実施している。今回新たに 各 project に導入する (医薬品 車検
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 本プロジェクト等は 一か所に管理運営する warehouse
機械と設備を備えて 24時間 50% 稼働 4-4 に運行するよう復元している。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Operator of Warehouse.

② 技術の範囲: 各地に散在する コング 後援の project を 定期的に巡回し
医薬品 車検用品 車検材料を distribute し かつ 現場で maintain する

③ 業務の形態: 車検整備をこなすことに加え 車検の管理状況 医薬品の管理状況
を 車検に report する。また 7-11 のドライブインに 24時間 運行
メンテナンス 設備を 設置することもある。50% (25% は コング)
で 全国の コング 向けの 物品の 流通を 24時間 37% するように
する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 無し

⑤ 現地で利用できる機材: 14 台のものほ コング 所有。車検は 各自 1台ずつ
支給されている。

⑥ 第3国人等の配置状況: コング 代表者 フランス人 (MR. Denis AILLAUX) を キルント。

⑦ 使用する言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地 コング は 人口急増の 死亡率 低下 をめざして コング
プロジェクトを 拡大 しているが 現地 各省 下部機関と 車検との 協力 関係 物品 管理 状況
を 改善 するために 車検の 7-11 による 巡回 体制 に 転換 されている。今回の warehouse の 設置
計画は コング の 運搬 業務 拡大 により 期待 されている (この warehouse は
50% の みに 2 運用 する予定)

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 車検に 関係 する 在庫の 管理 経験 2. 24時間 車検 整備 知識
- ③ 運転 免許 4. 英語 能力 (会話 + report 作成)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 7 日

380 自動車整備

調査者氏名

大地雄二

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Automobile Maintenance (日本語) 380 380自動車整備	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education Ghana Education Service (日本語): 教育省 教育部					
② 隊員勤務先名称: Instructor Training School 日本語名称(技術科教師養成校) 所在地: アクラ 州 工場の近く 主要都市(アクラ)から250キロ					
③ 事業規模及び内容: 本projectは Schools for Employable Skills (S.E.S) と UNICEF が共同で行っており、地域住民の生活の向上を目的としており、小学校卒業後、社会に出て働く子供や身体障害者あるいは婦女子に就職の機会を創出し、技術や知識を身に付けさせ、地場産業(農業、etc.)を創出する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 業への就職促進、あるいは自立能力の向上を目指し、実践的訓練(農業、手工業、etc.)を行うものである。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: イストラクター					
② 技術の範囲: 車の点検、修理の指導及び修理工場の管理の仕事を教えられること 小型、中型					
③ 業務の形態: 平均年齢16才の学生10名程に約1年半期間、ワーク・ショップを中心に車の点検、修理を指導していく。学生は修理についてはまったく初心者である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: ワーク・ショップ、簡単な道具は工場で準備する。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当国において車の修理ができる人は仕事が見つかる可能性は大変高い。地域住民の中から興味のある者を教習し、自立後は、地域で修理工場に就職、又は自らの工場を開き、地域に産業を創出することに期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ガソリンエンジン、ディーゼル					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 6日

380 自動車整備

調査者氏名

山崎 昇

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Automobile mechanic (日本語) 380 自動車整備	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ghana Police (日本語): ガーナ 警察					
② 隊員勤務先名称: Ghana Police Workshop (日本語名称(ガーナ警察アクト工場)) 所在地: アクト市内 (PoBox 116 accra) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: ガーナ警察所有車輛の整備保守の中心となる。現在保有台数はランドローバ約200台、日産パトロール約200台、BMW約20台、オートバイ(BMW, ホンダ、ヤマハ)各10台程度である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 5人ほど程度 持ち工具を保有しているがその他リフト、ジャッキ等の物は一概使用不能					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: officerとして扱われる					
② 技術の範囲: 主として日産パトロールの修理、整備を行なう。簡単な特別工具の製作も行なう。					
③ 業務の形態: 工場内は日産パトロール、ランドローバ、BMW、オートバイ、板金溶接、機械加工、オイル交換 etc 各部門に分かれる。各部門ごとにインスペクターが置かれ、インスペクターが全体的な面を管理する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 作業員はほとんどエレクトリックスクール卒業程度で専門学校へ行った者が少く、しかし各ヒクソのキーフのレベルは日本同様					
⑤ 現地で利用できる機材: 各ワーカーの年齢はさだか不明な50才程度である。JOCVの工具のみ。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在はなし。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 車輛も古く、パーツも不足している為故障を防ぐためにより完全なメンテナンスの知識が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 資格としては(ガシリンズ)が必要。特に日産系列の会社で働いていた人が望ましい。実務経験1年以上で英語のできる人又最近デベル車1台を購入したのと同じデベル車も必要。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 60年 9 月 13 日

380 自動車整備

調査者氏名 伊藤 稔

受人希望国名	受人希望業種	区分	受人希望人数	受人希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) AUTOMOBILE MAINTENANCE (日本語) 380 自動車整備	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF YOUTH & SPORTS (日本語): 青年スポーツ省					
② 隊員勤務先名称: LIBERIA OPPORTUNITIES INDUSTRIALIZATION CENTER (INC. (L.O.I.C.)) 日本語名称(リベリア産業促進センター) 所在地: モロビア市 マタラ地区 主要都市(市街地)から 6 キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生数 全校 150~175名. 15ヶ月卒業 (12月12~1月12) 学生が卒業した時が学期終了となり、2種類入試は1年おきの12月が始業時と 12月21日。自動車整備科は、和、更築、7.5の積、地盤、両工管、短縮科など					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 修理工場 400m ² 工具、スパークプラグ、インストラクター、教室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: エンジン、ガソリンエンジン、自動車、金具 (日本車中心)					
③ 業務の形態: モロビア市はバスが便利で、1000~1500cc程度の日本車を使用している。平均して使用年数は3~4年であり、車体は塩害は少ないが早急で日本国産より新車比率は高いが知らず。車中がエンジン、オイル、金具、ヤセ必要は修理は全て行う。同センターの卒業生は即座に車の修繕、整備、修理の理論まで学ぶ。インストラクターは15ヶ月間の短期間で自動車整備の技術を教えるためのコース。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 再入学後、30才1名、40才1名。					
⑤ 現地で利用できる機材: エンジンポンプ 2台、ガソリンポンプ 1台、実習車 2台、エンジン 2基、スクリュー 1台、ベルト、その他工具完備。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在無し。5年まで許可入国対象					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受人希望の背景と受人国の期待: 近年リベリア国内において日本車の輸入台数は増加しており、自国、自動車整備技術者を教える者が日本人であれば中々日本車の技術者を持っており、日本からの技術者不足をボランティアに期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 経験 5年以上。工業高校卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 7 月 17 日

380 自動車整備

調査者氏名 青木 照男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Mecanicien (日本語) 380 自動車整備士	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 5 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): <i>Ministre de la protection de la Nature Direction des Eaux Forêts et chasses</i> (日本語): 林野庁					
② 隊員勤務先名称: <i>Service des Eaux et Forêts de Laga</i> 日本語名称 (林野庁 川事務所) 所在地: <i>Région de Laga</i> 主要都市 (市内にあり) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 森林の管理を主とし、植林、山火事の消火、動物、鳥の保護、湖、川、魚の保護、管理。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): <i>Eaux et Forêts</i> 車輛 3 台、トラック 3 台、プロジェクト「PROBOVIL」 車輛 9 台、バイク 8 台、プロジェクト「PROVAT」 車輛 7 台、ガレージ有り。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 車輛管理者					
② 技術の範囲: 一輪車から 軽車まで修理できるとより、 ここではすべてが修理の対象になる。					
③ 業務の形態: 植林をするプロジェクト「PROBOVIL」がガレージを構えている、 そのガレージで働く。ここで <i>Eaux et Forêts</i> の所有する車及びプロジェクト「PROVAT」の車輛等の修理、定期点検をする。 現在、PROVAT の車輛管理が主である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 要請中である。					
⑤ 現地で利用できる機材: 多くある。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 植林のプロジェクト「PROBOVIL」でスウェーデン人が働いている。					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 車輛の保有台数も多く、車輛管理をするには整備士が必要であるが、現状はほとんどの事務所には、整備士がいなく、またお金を出して修理を頼んだり、整備士を雇うことは財政上難かしい。給料のいふなり日本人の整備士には、期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 保有している車輛のほとんどが、ディーゼルエンジン車であるので、ディーゼルエンジン経験者がよく、又、電装品の修理もできるとよい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 3 日

380 自動車整備

調査者氏名

高山敬, 広野新

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) Réparation Automobiles et Camions (日本語) 380 自動車整備	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 (59/2 広野隊員の交替)					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministère de la Santé Publique et des Affaires Sociales (日本語): 保健社会事業省					
② 隊員勤務先名称: Garage S.E.R.P.A. 日本語名称 (保健社会事業省車輛整備場) 所在地: Niamey (=アム) 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: 保健社会事業省所有のジープ・トラックなどの修理を一手に行なっている。 地方都市の整備士を募って整備講習を行ない、その技術向上にも努めている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): ガレージ (50M X 70M) の中に事務所 2 部屋、講習教室 2 部屋、 部品倉庫 2 部屋、残りは修理用アトリエ。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 自動車整備士					
② 技術の範囲: 救急車、薬品輸送用ジープ・トラック、一般乗用車を対象に、メカニッ ック・電装品・溶接・塗装を行なう。主にメカニック。					
③ 業務の形態: 故障してこのガレージに運ばれてくる車の整備・点検・修理を行 なるとともに、地方に勤務するニジェール人整備士を集めて講習を 行ないながら、技術指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: スイスで数カ月研修した整備士が 1 人。 他は 15 歳 ~ 25 歳のニジェール人補佐がいる程度。					
⑤ 現地で利用できる機材: 整備用具一式、コンプレッサー、測定用具一式、溶接用具、テスター、 講習用具一式					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 外国人はいない。					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ニジェールはほとんど唯一と言えるのが車の輸送手段であり、ニジェール人によつて 車を修理・整備できるように技術の修得を望んでおり、技術水準・経験度の高 い日本人の期待は高い。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
ニ級カトリック・ニ級ディゼール整備士。大型車の整備ができることが望ましい。 経験 3 年以上。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 5 日

380 自動車整備

調査者氏名 畠山 敬

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) mécanicien automobile (日本語) 380自動車整備	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de l'Hydraulique et de l'Environnement (日本語): 水利環境省					
② 隊員勤務先名称: Office des Eaux du Soul-Sol 日本語名称(地本水協社)) 所在地: Niamey (ニアメ), Tahoua (タワ) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: ニジェールは常に水不足に悩まされており、地下水の開発には各国の援助もあり積極的に進めているが、OFEDSはこの地下水開発を一手に引き受けている。ニアメ以外に5都市に支部を持ち井戸掘削建設を行なっている。隊員はニアメのガレーシ					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 車輛整備、溶接、工作機械、ポンプなど各部門ごとに設備がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 車輛整備技師					
② 技術の範囲: } 業務として(一)日野トラックのメンテナンス、(二)クレーンなどのホーリング機械のメンテナンスの2つに分けることができる。					
③ 業務の形態: } (一)については特にモーター、噴射ポンプ、トランスミッションの整備が主になる。従って車輛の整備を中心としながらも、ホーリング用材料(クレーンポンプ発電機)、溶接工作機械などの修理も要求され、経験豊かな幅広い技術が要求される。ニアメ、タワは支部として大きく、ここに運ばれる車輛を修理するが、時には井戸掘削(地下1000mまで行く)の現場に出張し、修理にあたることもある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 30歳前後の技術専門学校を卒業したニジェール人が2人いる。基礎的なことは理解している。					
⑤ 現地で利用できる機材: 上記(一)④の通り一応の機材・パーツともそろっていると考えてよいが、自分用の工具・作業服等は持参した方がよい。					
⑥ 第3国人等の配置状況: スイス人:3人、井戸掘削のプロジェクトを行なっている					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 57年度無償案件「地下水開発計画」により日本から9台の日野トラック、6台のランドクルーザー、2台のアーク溶接機、2台のスタークレーン、2台の発電機などが供与された。多くの計画と持てながらメンテナンスを担当する技術者が少なく、日本の材料に精通している日本の協力隊員を期待したものであり、その期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ①. ガソリン・ディーゼル2種整備士 ②. 大型車の経験があること(てきい) 4年以上の経験) 3. 体力があること					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 11 日

380 自動車整備

調査者氏名 河野文男
秋本和広

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタリカ	(現地公用語) MECANICA AUTOMOTRIZ	新規	(男) 1 人	年 月	60/3 斎藤
	(日本語) 380自動車整備	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE EDUCACION PUBLICA (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: COLEGIO VOCACIONAL MONSEÑOR SANABRIA 日本語名称(モンセニョール サンアブリア職業学校) 所在地: DESAMPARADOS 主要都市(san jose)から 5 キロ					
③ 事業規模及び内容: 自動車整備科 10 科 自動車整備科 生徒数 160 名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 講師					
② 技術の範囲: ティーセルエンジン, ガソリンエンジン インジェクション/ホソアテスター使用出来ること					
③ 業務の形態: 主として実習指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートは 対象者は講師以外の生徒					
⑤ 現地で利用できる機材: テスター, 工具類一通り揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 中堅技術者の養成					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 2名ティセル整備士, 2名ガソリン整備士 学歴不問, 実務重視					
2. 実務経験ガソリン2年, ティセル5年程度希望					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 12 日

380 自動車整備

調査者氏名 上田 邦宏

調査責任者 赤塚 利昭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Mecanico (Equipo) (日本語)自動車整備 380	新規 (交替)	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Secretaria de Comunicacion Obras Publicas y Transporte (日本語): 公共事業・運輸省					
② 隊員勤務先名称: Taller regional las torres 日本語名称(首都整備工場) 所在地: Tegucigalpa D.C 主要都市(首都内) ナ キロ					
③ 事業規模及び内容: SECOPTは、日本で云えば建設省と運輸省を合わせたようなところ。 道路公団のよな部局での所有車輛の保守、整備を行う工場。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 道路建設用重機部門, 大・小型トラック部門, 工作機械部, 電装部, 溶接, 塗装, と各専門的に修理を行っている。ガリ設備はとまっている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 修理工, 見習工への技術教育の教官, 助言者。					
② 技術の範囲: 大型自動車に関するすべての修理知識。 主. ガソリンエンジンの知識, 現場経験の多い人。					
③ 業務の形態: 首都整備工場内での技術教育, 工場内の作業者のアドバイス。SECOPTの各地方工場での講習。 日本車では、日野, UD, ニッサン, トヨタの車が多い。 (大型車) (4WD) 他. フォード, ミルセデスベンツも有り。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象者: 1修理工, 見習工, 18~45(才) カウンタート: ラファエル(2才) 大学工学部卒。					
⑤ 現地で利用できる機材: シリンダホーリングマシン, フランクシャフト研削, インジェクションポンプ テスト, せん盤 他. 工作機械					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: SECOPTの所有する車輛の保守, 管理を各工場が行っているのですが、整備の確実性がなく、再修理される車が多いので、整備士の技術向上を願っている。車輛に関する基礎知識と実務の向上。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 25才以上, (2級ガソリン・ディーゼルエンジン整備工) 大型トラックの実務経験 (3年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

JVHN-08512 追加申請 3/2

記入 昭和 59 年 11 月 24 日

380 自動車整備

調査者氏名 岡 介 孝 文

調査責任者 赤 尾 剛 昭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Instructor de Mecanica Automotriz (日本語) 380 自動車整備	新規 特設	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	60 年 9 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): INFOP Instituto Nacional de Formacion Profesional (日本語): 国立職業技術庁					
② 隊員勤務先名称: INFOP サニタリパ・移動講習課 日本語名称(INFOP サニタリパセター) 所在地: 首都 テグシガルパ 主要都市(中心地)から5-6 キロ					
③ 事業規模及び内容: INFOPは全国に三つの職訓センターを持つがサニタリパ事務所は地方講習会の場としての機能を持つ。非講習会場を事務所として持ち技能向上訓練を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): サニタリパセターは他 INFOP 職訓センターと異なり教育施設及び設備は持っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: INFOP (インストラクター) 職員					
② 技術の範囲: 自動車整備一般 (電気を含む)					
③ 業務の形態: 日本(JICA)より提供された自動車整備用工具及びテスト類の配付・講習に伴う地方巡回。非巡回の際、技術向上訓練としての講習会を開催。地方自動車整備工場の整備技術員と協力する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者…各整備工場専業主及び従業員 カウンターパート 25才専門学校(自動車科)経験 6年					
⑤ 現地で利用できる機材: 地方巡回用自動車及び共有品					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在協力隊員のみ					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: INFOP サニタリパは教育機関の INFOP において唯一専業主を対象とした技能向上機関である。その為日本の日本人整備技術者を直接現場に伝える事が出来る。現地専業主は日本の整備技術初級・習得を強く期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 2級整備士(ガソリン・ディーゼル) 専業主を対象とする。					
○ 実務経験 5年以上 25才以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 28 日

調査者氏名 稲本和樹
調査責任 赤野則昭

380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Mecanica Automotor (日本語) 380 自動車整備	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación
(日本語): 文部省技術教育局
- ② 隊員勤務先名称: Centro Técnico Hondureño Alemán 日本語名称(ホジュラスドイツ工業高校)
所在地: San Pedro Sula (ホジュラス州) 主要都市(テラシバル)から 280 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 工業高校に相当。ホンジュラス北部では唯一の工業高校
ドイツの援助で建てられた学校で大半がドイツ製の機材である。
電気科 自動車科 機械科 木工科 溶接科 鋳造科がある。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): ドイツ語の教材が多く、機器は古いが多く、使用できない物が多い

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 自動車科 教官
- ② 技術の範囲: 自動車整備 機器の使用法
自動車電気基礎工学とその整備
- ③ 業務の形態: 自動車科教官への技術指導 教材の制作
生徒への授業 特に E.F.I の指導

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象は生徒及び教官
教官は C.T.H.A の卒で 25 ~ 40 才 6 名
- ⑤ 現地で利用できる機材: オシロスコープ、リフト、ピストン、オルタネータチェッカー
テストチェッカー、ディーゼルポンプテスト - 全てドイツ製
- ⑥ 第3国人等の配置状況: 数年前にドイツミッションが去り今第3国人は日本人のみ
- ⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ホンジュラス国内は日本車が約80%占有しており整備技術は強く求められる

- (4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
- ① 2級ガソリン、ディーゼル整備士
 - ② 専門学校自動車科卒
 - ③ 実務経験5年以上
 - ④ 25才以上
 - ⑤ 工場の班長又は職訓指導員資格者 : 全て絶対条件
 - ⑥ E.F.I 及び電装に精通している人

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 27 日

380 自動車整備

調査者氏名
福山 耕二

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Honduras (現地公用語)	Mecanica Automotriz	新規	(男) 1 人	61年9月	
ホンジュラス (日本語)	380 自動車整備	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación					
(日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Instituto Tecnico Honduras 日本語名称(ホンジュラス工業高校)					
所在地: Tegucigalpa 主要都市(セントロ)から 10 キロ					
③ 事業規模及び内容: 6年制工業学校で自動車科を初め、工作機械、冷凍、鍛造、鑄造、板金、溶接、木工、電気、電子科等がある					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 自動車科には一通りの整備機器、工具などは揃えてある					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Profesor de Técnica 自動車科教官					
② 技術の範囲: 一般自動車整備及び修理技術(ガソリン、ジーゼル)、ジーゼルインジェクションポンプマスター、自動車電装の技術を求めている。					
③ 業務の形態: 月~金 7:00 a.m. ~ 1:00 p.m. 自動車科生徒及び教官への技術指導 実習 70%、座学 30%。実習には外部から入ってくる修理車を扱う事が多い					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は生徒(18前後)及びカウンターパート(2名)専門高校卒業実務数年(26~28才)、一応の整備技術を持つ。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般工具一式、オシロスコープ、インジェクションポンプマスター、各種測定器具及び修正器具など一通り揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
80%近くの日本車が走り廻るこの国において、日本の整備技術の移転は必要であり、又受け入れ国がも強く求めている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 2級自動車整備士(ガソリン、ジーゼル) ② 実務経験5年以上					
③ 年齢25才以上。 4. インジェクションポンプ及び電装に詳しい事。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 日

調査者氏名 鶴 卷 法 岳

380 自動車整備

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
ドミニカ共和国	(現地公用語) Mecanica Automotriz (日本語) 自動車整備 (ディーゼル)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Instituto Nacional de Formación Técnico Profesional (日本語): 国立職業技術院					
② 隊員勤務先名称: Dirección Técnica (日本語名称 (技術部)) 所在地: Santo Domingo (主要都市 () から キロ)					
③ 事業規模及び内容: INFOTEPは国内産業発展の基盤となる技術、技能をもつ人材を養成することを目的に1980年に創設され、1982年に本格的な活動が開始された。 セントドミンゴに本部があり、全国を3地域に分けて農業、工業、商業等の教育を実施している。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 整備用の工具、機材は基本的に整っている (日本の高等職業訓練校程度)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 自動車整備科教官					
② 技術の範囲: ディーゼルエンジン車の整備を中心とするが、ガソリンエンジン、電気、車体の基礎知識経験も必要とする。					
③ 業務の形態: 訓練センターには自動車整備科の他、板金塗装、電子機器、電気機器、冷凍機器、婦人子供服等の各科が並設されている。 現地教官とともに生徒 (15~20才) 及び一般就業者に対し自動車整備の講義、実習を行う。なお、地方巡回指導、講習会等の企画実施を期待されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 15才~20才の青年 (小学校卒) 及び成人。カウンターパートは自動車科教官					
⑤ 現地で利用できる機材: 訓練センターの機材、工具。ただし、隊員用の工具セットは必ず携帯すること。					
⑥ 第3国人等の配置状況: TEL					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本の整備技術、教育指導法等の技術移転。現地教員の養成					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ディーゼル、ガソリン、電装等の整備士資格及び5年以上の実務経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 6 日

380 自動車整備

調査者氏名 富次 清

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) INSTRUCTOR DE MECANICA AUTOMOTRIZ (日本語) 380 自動車整備	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語) DEPARTAMENTO NACIONAL DE EDUCACION TECNICA (日本語): 国立総合技術教育局(文部省) INTEGRADA					
② 隊員勤務先名称: PEDRO DOMINGO MURILLO 駐訓練 日本語名称 駐訓練 所在地: LA PAZ 市内 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数約 1,600名 職員数 120名 教員数 80名 学科名 数学 電気機械 自動車整備 金属加工 工業化学 鍛造					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 施設、ライム線等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 自動車整備科 指導教官					
② 技術の範囲: 自動車整備全般について基礎講義から実習指導まで 幅広く精通している幅広い技術が要求される。					
③ 業務の形態: 週5日 月～金まで 8:15～13:15 (生徒30名(18～28才) に対し6ヶ月間1対1の指導及び実習指導を行う。 邦、自動車整備科の教員に対し技術向上訓練を実施する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: JICAの研修員が指導される。					
⑤ 現地で利用できる機材: 他科と比べ施設、ライム線等実習機材は充実 している。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
本国側はなを厚くするこの種の職業訓練及び技術向上に 強い関心をもっており、中堅技術者の育成を急務としている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
三級ディーゼル及びガソリン整備士以上 5～6年の実務経験 電気技術にも詳しい者が好ましい。					
※ 事務局記入					

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 58年 3月 14日

380 自動車整備

調査者氏名 三橋一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西サモア	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 <u>58</u> 年 <u> </u> 月
	Automobile Maintenance	(女) 人	派遣予定 <u>59</u> 年 <u>2</u> ~ <u>4</u> 月
	(日本語) 380自動車整備	(どちらでも可) 人	受入期限 <u>59</u> 年 <u>4</u> 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION
 (日本語): 教育部

ロ. 隊員勤務先名称: WESTERN SAMOA TECHNICAL INSTITUTE 日本語名称 (西サモア工業専門学校)
 所在地: APIA, WESTERN SAMOA 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 生徒数約170名 教員数23名の日本の工業高校又は職業訓練所的な教育施設である。

ニ. 設備概要: 一通り揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

1. 自動車整備科の教師として自動車整備技術の實習と講義を担当する。
2. 担当の地位: 教師
3. 技術の範囲: ガソリン及びディーゼルエンジンと車体についての整備技術
4. 業務の形態: 実習指導と講義
5. 対象者・対象パート等: 生徒の年令は17~20才程度で1年級15名。他パートはコンピュータで新修卒業生経験も数年あるがこれは日本の3級整備士以下である。
6. 使用すべき機材: 実習用の自動車がないが整備用の工具は一通り揃っている。
7. 才30人等: 自動車整備科には才30人等は既属しているが、他の科に才10名程度は3名が揃っている。
8. 使用言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

サモア人教師はディーゼルエンジン及び電装についての知識経験不足のため、協働隊員の支援がどうしても必要である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

(2級ガソリン、ディーゼル自動車整備士) 電装についての知識を必要

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 66 年 8 月 26 日

380 自動車整備

調査者氏名

浜田哲郎

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ソロモン諸島	(現地公用語) Motor Mechanic (日本語) 380自動車整備	新規 交替	(男) / 人 (女) 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Guadalcanal Province Government. (日本語): ガダルカナル 州 政府					
② 隊員勤務先名称: Works Division 日本語名称(公共事業局)					
所在地: ホニアラ 主要都市(ホニアラ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 州政府の公共事業を企画、立案、実施する部門である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Motor Mechanic.					
② 技術の範囲: モーターバイク 5リ トラック(3トン) まで。					
③ 業務の形態: 州政府所有の Toyota Hilux 91cc を含む半同10台、Dynaトラック(3トン)1台、ホンダモーターサイクル(90cc, 100cc) 19台の点検修理、スパーパーツの発注等の業務となる。現時点では Workshop は、できていないので、まず基礎がたつ必要がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在は、いかりが、着任した時にアレンがされる予定					
⑤ 現地で利用できる機材: 無 (携行機材として持つ)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: 英語、ビザンイングリッシュ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同州の公共事業局では、車両部門がなく、修理等をホニアラ市内の民間会社にかかっていたが、代金が高額にかつたので、雇まざるが、隊員の着任を期して車両セクションを新設することになった。日本人の技術力に対する期待は高い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○2名自動車整備工 (ガソリン及びディーゼル) 実務経験 3-4年					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 3月 20日

380 自動車整備

調査者氏名

三川 達

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
P.N.G	(現地公用語) MOTOR MECHANIC	新規	(男) 2人	61年3月	
	(日本語) 自動車整備	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先 自動車整備					
① 配属先名称(現地公用語): Dept. Works & Supply.					
(日本語): 公安車庫					
② 隊員勤務先名称: 不明					
所在地: 不明					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 車両整備技術指導員					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: 公安車庫の各州車両整備工場。政府公用車の保守・点検・整備、行政の指導を行う。効率的な車両の使用が目的である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 全ての機材が整備されている。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語、ピシ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
P.N.Gの政府車両は100% 国産製であり、国産の自動車整備技術は、途上国の需要が証明されており、公安車庫全体の技術向上に貢献している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
自動車整備士 2級					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 25 日

調査者氏名 熊野秀一

400 土木設計

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ナニヤ	(現地公用語) Civil Engineer & Drainage Eng. (日本語) 土木設計 400	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 4 月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Works, Housing & Physical Planning
(日本語): 建設住宅土地利用計画省

② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上 本省)
所在地: ナイロビ 市内 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: 首都ナイロビに本庁を持ち、又、地方の 8 の州都に事務所を持つが、最近では大統領命令による地方強化により県レベルのエンジニアを配属しているが、人員、設備の関係で県レベルでは十分に機能していない。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 本省では、ほとんど問題は無いが、駐車場のスペース不足が起りつつある。又、予算のつぎで、青焼、コヤ-マ-10-機が不足する時期がある。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 日本から本省の係長クラス

② 技術の範囲: 建築に関わる全ての土木及び外構設計

③ 業務の形態: 基本的には建築に関わる道路も含めた外構設計を行っているが、場合によってはナイロビ市内の下水道を含めた浄化工事がある。ただし、橋、ダム等は他の省庁が行っている。これらの分野は含まれない。
土木一般を知りたいか、技術的には海好きと思うが、志願まで知りたいか、おもしろいかなどをきくとする。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ナイロビ大学卒業 25~27才

基本は知っているが応用が出来ていない。

⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどの車が手に入るが、自用として電車を持ってきた方がよい。

⑥ 第3国人等の配置状況: 外構部門には外国人は1人しかいない。

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: M.O.Wの中では、かなり少なかった部門で、ほとんどのエンジニアが仕事におかれ、かなりの強い要請があった。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

実務経験(3~4年以上)、27才以上(大卒が望ましい)、英語は中程度

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

400 土木設計

調査者氏名 熊野秀一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Water Resources	新規	(男) 1 人	61年7月	
	(日本語) 400 土木設計	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Higher Education, Science & Technology
(日本語): 高等教育省 教育科学技術省

② 隊員勤務先名称: Jomo-Kenyatta college of Agriculture 日本語名称(三王ケニア農工大学)
所在地: and Technology 主要都市(首都ナイロビ)から 35 キロ

③ 事業規模及び内容: 我国の無償資金協力(約48億円)及び技術協力により新設されている四年制大学 農学部3学科(園芸, 農業工学, 食品加工), 工学部3学科(機械工学, 土木建築, 電気) 学生数 700名 教職員 200名

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 建設物, 内部設備, 機材共 我国の大学と同等の水準のものを完備している。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 大学教員 (工学部-土木建築学科, かんがいコース)

② 技術の範囲: かんがいコースに於いて専門家1名と共に水資源工学に關する全の科目及び水理実験指導を行なう。

③ 業務の形態: ケニア人, 日本人専門家と全く同様に専門科目を担当し, 議をとする。また来年度に於いてケニア人教官の不足が考えられ, 灌漑工学, 公衆衛生工学の両方を取り, 理論及び実験の議をとする。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 我国の高専程度, 25~34才

⑤ 現地で利用できる機材: 我国より無償協力された水理実験装置を使用し, 実習を行なう。

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア政府は第4次経済開発計画により国造りに必要の中堅技術者の育成に力を入れるため職業技能訓練に重点を置いた教育制度の改革を行って来た。本学はその頂点にあり今後のケニアの技術者養成及び社会への供給を担う事が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

土木工学一般に關する2,3年程度の経験を有し, 特に水理学(実験的)等の専門科目に堪能であることが望ましい。(できれば水理, 水質を専門としていることが望まれる) 大卒以上。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 8 月 20 日

400 土木設計

調査者氏名

菅野浩史

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) ROAD ENGINEER (日本語) 道路設計 402	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不詳) 人	60 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF STATE PRESIDENT'S OFFICE (日本語): 大統領府					
② 隊員勤務先名称: CAPITAL DEVELOPMENT AUTHORITY 日本語名称(首都開発公団) 所在地: バンコク 主要都市(バンコク)から約500キロ					
③ 事業規模及び内容: 2017年12月現在タイ国内の道路が約50%完成 12月現在建設中である。当面最急の都市建設が行われている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添資料(CDA内訳)参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術スタッフ					
② 技術の範囲: 都市計画、道路の設計及び施工、現地人スタッフの指導					
③ 業務の形態: 取組みの設計指導及び現場指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 専修学校、大卒者がいるが充分機能する 人材が豊富に居る。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一部の機材はある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 数人国からCDA専任者が居る					
⑦ 使用する言語: 英語とタイ語及びヒリ語を定とす。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当国の技術者不足は22年問題とされているがJOCVの評価は高くせし 協力隊員の派遣を強く望むと期待がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 大卒経験3年以上、自動車免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名

400 土木設計

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) ROAD DESIGNING (日本語) 402. 道路設計	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	60年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): ROAD DIVISION MINISTRY OF WORKS (日本語): 公共事業省道路局					
② 隊員勤務先名称: Kibiti-Lindi Road Project. 日本語名称(キビティ-リンディ道路) 所在地: NANGURUKURU 主要都市(Dar es Salaam)から290キロ Kilwa Masoko 30					
③ 事業規模及び内容: 首都ダルエスサラームに隣接する都市キビティ南部地方の主要都市リンディに至る約320kmに及ぶ全天候型道路の建設プロジェクトである。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 事務所長の指揮下には、設計部門の責任者として業務を遂げる。					
② 技術の範囲: 道路設計全般(路線設定、縦横断設計、排水設計、橋梁等構造物設計、舗装設計、数量計算)					
③ 業務の形態: この事業は、公共事業省の直轄プロジェクトであり、この事務所長の指揮下で本プロジェクト全線にわたる道路設計の責任者として、長期計画資料の作成並びに道路設計を行い、カウンターパートの指導育成に当たる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは、大学卒で実務経験1年程度					
⑤ 現地で利用できる機材: 日本からの援助により最小限度の機材は確保されている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 昭和60年3月迄は、併借に基づく日本の技術者6名が常駐。					
⑦ 使用する言語: 英語 ただし現地人はスワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去約15年程当プロジェクトの責任者は、JICA専門家であり、1980年には日本の援助により約20億円の建設機材が到着しておりすでに道路建設工事が開始されている。当国の南部地域は、約半年にわたる雨期において、交通が確保されていないため、均衡ある発展を目指す政府は、当該プロジェクトを最重要なものとして取り組んでおり、調査開始時から密接のある日本への期待は特に大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 実務経験5年以上 ② 年齢25才以上 ③ 運転免許を有するもの。					
④ 短大以上の学歴を有するもの。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

400 土木設計

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウシ	(現地公用語) Civil Engineering Design (日本語) 400土木設計	新規 <input checked="" type="checkbox"/>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Works & Supplies (日本語): 工業補給省					
② 隊員勤務先名称: Design Department 日本語名称(設計局) 所在地: ヲロンケウエ 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: マラウシ全土の道路、橋、土木構造物の設計を行なっている。橋、道路、構造物、測量、製図、工質検査の各部門に分れる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務室及び製図室(設計室)がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Professional Officer					
② 技術の範囲: 道路設計技術一般					
③ 業務の形態: 隊員の道路セクショに配属され、英国人4-7の下で設計を担当すると共に、現地人スタッフへの指導を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: マラウシ人スタッフには外国留学を終えた者もおり技術的お心配は少ない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 製図用具一式(製図板、ロイヤル、三角スケール、三角定規、プロット定規等)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 設計局全体で8名(英国人、米国人、3日本人、西独人等)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 127373743-412の道路建設事業は国も力を入れている分野であり、プロジェクトも年々増加していることもあり、隊員の引続いたる活動に期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 工学卒以上 ② 実務経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 2 日

400 土木設計

調査者氏名 山口 廣 治

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
サントリア	(現地公用語) Civil Engineering Design	新規	(男) 1 人	61年8月	
	(日本語) 土木設計 400	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Land and Natural Resources					
(日本語): 土地天然資源省					
② 隊員勤務先名称: Department of National Parks and Wildlife Service 日本語名称(自然動物公園局)					
所在地: Private Bag 1, Chilanga 主要都市(ルワカ)から25キロ					
③ 事業規模及び内容: 土地資源省の抱える自然動物公園は全国71か所、その他保護地も32か所あり。多くの観光地として未整備のところが多い。ムツゴ、フィッシュ、チンゴ、ンゴア等のロッジシステムあり。現在3人の協力隊員が生態調査員として協力している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): South Luangwa National Park, Kafue National Park, Sambar National Park, Lechinvar National Park, Mosei-Oa-Tung National Park					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 土木設計担当					
② 技術の範囲: 橋の設計、観光用道路網の設計、インフォメーションセンター設計等					
③ 業務の形態: 全国に有るナショナルパークの観光用施設等の橋、道路、インフォメーションセンター等の設計について、実績を付けていく。また、サントリア人技術者を育成する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在の所、いなしか、着任後、適当な人材を見つけようとする。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現在の所、なにもない。設計道具等一式を携帯する必要がある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語					
⑧ 受入希望の背景と受入国の期待: 全国に存在するナショナルパークの施設の改善を考えている。公園局内にそれを設計、施工出来る人材がいなくて計画が進んでいない。公園局としては、このままの現状について、設計、施工等の実務及び指導を協力隊に依頼し、将来は自前の人材を確保し観光施設の充実を計り、経済的な発展も期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
土木設計関係大学卒業で実務経験あり人が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 6 日

400 土木設計

調査者氏名 山崎 昇

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Civil Engineer	新規	(男) 1 人	年 月	
	(日本語) 400 土木設計	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Tema Development Corporation (T.D.C)					
(日本語): テマ開発公社					
② 隊員勤務先名称: T.D.C. Head Office 日本語名称(テマ開発公社本部)					
所在地: Community No.1 Tema 主要都市(アクラ)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: テマ開発公社は テマ総合都市計画と建設を目的としている。現在 コミュニティ No.11 において、下水道の形式をとり、将来は No.23 までの計画。事業内容は タウンプランニング、区画整理、道路、下水道の整備、住宅供給など。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 開発部・技術課のシニアスタッフ					
② 技術の範囲: 下水道の設計、施工が主な業務であるが、その他測量・道路・基礎工、 鉄筋コンクリート構造物にも通じていると云い。					
③ 業務の形態: 4-7 エンジニアの仕事を与えられる。設計にあたっては各担当(都市計画 課、構造課、測量課など)と打ち合わせ、業務を目的とする。資料不十分 場合もあるが、技術課独自の判断で設計をおこなうケースも多々ある 業務報告を 4-7 エンジニアに提出、承認をもらい 施工計画を立てる。 尚技術課では 施工も管理するので、設計業務以外の仕事を依頼される 場合もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは 1 名 工業高校卒業後、プライベートカンパニーを経て T.D.C.へ、技術研修員として日本でも測量・道路 (1980~1981)設計を学ぶ。42才					
⑤ 現地で利用できる機材: 製図機、製図用具は 33 台ある。プラッターも使用可。測量器械は充分にはないが、 本製のものを使用できる。各種試験器具(材料品質管理等)は 11。T.D.C.の保有車輦も 少なく、車の手配はまあいい					
⑥ 第3国人等の配置状況: J.O.C.V. 511 名のみ					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
特に必要の資格はない(高校・大学、もしくは専門学校で土木工学を専攻していることが 望ましい) 条件としては実務経験があること、設計のみならず施工にも通じていること					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 日

調査者氏名 鶴巻法岳

400 土木設計

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ共和国	(現地公用語) Hidraulica (日本語) 400 (土木設計)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	60年11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Universidad Nacional Pedro Henriquez Ureña (日本語): ペドロエンリケス大学					
② 隊員勤務先名称: Facultad de Ingeniería y Tecnología (日本語名称 (工学部土木学科)) 所在地: Santo Domingo 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1966年に新設された大学で、国家の開発及び社会奉仕のために必要とした人材の育成及び専攻の追求を目的とし、9学部が設けられており約1万名の学生が学んでいる。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 水理工学研究室 (ユネスコからの贈与機材)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水理工学研究室講師					
② 技術の範囲: 水理工学全般 (土木、測量関係)					
③ 業務の形態: 大学研究室の講師として、土木工学科の学生に対し実習及び実験指導を行う。また研究室の機材、教材の操作、保守、管理等の指導も実施する。将来的には授業計画への参画、理論の講義等を期待されている。(ダム、水道、水路、灌漑に関する水利工学の基礎実験)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は土木工学科の学生					
⑤ 現地で利用できる機材: 研究室が所有する機材及び工具類。基本的な機材は整備されている。ユネスコによる贈与機材					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本の水理工学技術の移転。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ◎ 4年制大学土木工学科卒 (修士であればなおよい) ◎ 3年以上の実務経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 13 日

調査者氏名 河田 達

400 土木設計

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィジー	(現地公用語) RURAU DEVELOPMENT (日本語) 400 土木設計	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	1985年 / 月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF RURAU DEVELOPMENT.

(日本語): 地方開発局

② 隊員勤務先名称: MINISTRY OF RURAL DEVELOPMENT 日本語名称(地方開発局)

所在地: SUVA, FIJI 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容:

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位:

② 技術の範囲: 設計, 工事監理.

③ 業務の形態: 小規模な橋, 岸壁, 公舎堂道路等の新築及び設計, 工事の監理, 地域住民への助言等

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートを派遣するに習熟する.

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

建築工学の学士者で, 数年間の実務経験を有する者

※ 事務局記入